編集・発行／福岡市広報課　〒810-8620 福岡市中央区天神一丁目8-1 ☎711-4016 FAX732-1358　印刷／毎日新聞九州センター　毎月1日・15日発行（1月15日は休刊）

アジアのリーダー都市へ FUKUOKA NEXT

福岡市政だより

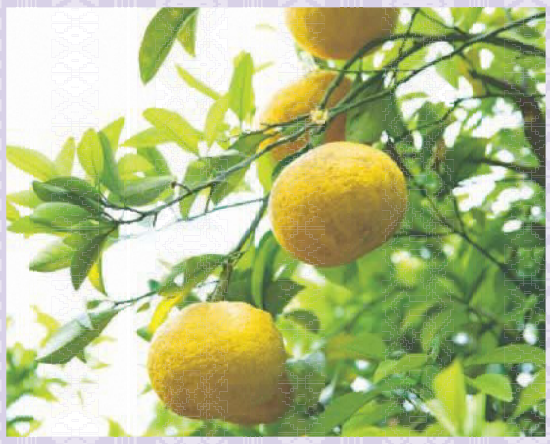
令和3（2021）年
8/15
No.1691

ふくおかの自然の恵みと郷土料理

福岡の夏の郷土料理「あちゃら漬け」

市内産の春菊、トマト、ナス

玄界灘で取れた天然のマダイ



西区能古島（のこのしま）の甘夏

⚠ 感染拡大を抑えるため、不要不急の外出は自粛し、引き続き基本的な感染症対策を徹底しましょう

国や県、市からの正しい情報に基づき、状況に応じて適切に行動してください。

※本紙掲載の情報は7月28日時点のものです。催しが中止になるなど、内容が変更となる場合があります。事前に各問い合わせ先にご確認ください。

市長からのメッセージ

福岡の豊かな食

福岡市は、都市機能が集積する一方で、すぐそばに豊かな自然があるのが特徴です。そのおかげで、新鮮でおいしい食材にも恵まれ、「福岡の食」は国内外から多くの人を惹（ひ）きつける魅力の一つとなっています。

また、地元の食材を使った郷土料理もたくさん受け継がれています。市は、学校給食の献立に郷土料理を積極的に取り入れるなど、福岡の食を伝承し、食の大切さへの理解を深める「食育」を推進しています。

自分で作るも良し、お店で食べてみるも良し。ぜひこの機会に、地元の新鮮な食材を使った伝統食を味わってみてください。

福岡市長　高島宗一郎

今号の主な内容

- ＜特集＞ふくおかの自然の恵みと郷土料理 …… 1~3
- 新型コロナウイルスについて …… 4
- 高齢者オンラインチャレンジ講座 開催 …… 5
- シニア世代 これからの人生設計 …… 6
- 飲酒運転ゼロを目指して …… 7
- 情報BOX …… 8~14
- 区版 …… 15・16

※中面折り込み …… ふくおか市議会だより

人口 **1,619,783人**（前月比469人増）
男=763,437人／女=856,346人

世帯数 **837,153世帯**（前月比452世帯増）
※人口と世帯数は令和3年7月1日現在推計

面積 **343.46km²**

ダムの貯水率 **77.98%**
（7月28日現在）
平年値89.29%

●市役所代表電話 …… ☎711-4111
●市政に関するご意見・要望・相談 …… 広聴課　☎711-4067 FAX733-5580
●福岡市政だよりの配布 …… 毎日メディアサービス　☎0120-359-303

スマホより　子どもの笑顔を　見ていてね　（人権尊重週間入選標語　宮竹中学校2年　西田（にしだ） 悠輝（ゆうき）さんの作品）

農林水産業・市場シンボルマーク「みのりん」

ふくおかの自然の恵みと郷土料理

海と山に囲まれた自然豊かな福岡市は、海の幸、山の幸に恵まれ、食がまちの魅力の一つです。市は、身近で生産された物を地域で消費する「地産地消」の取り組みを進めています。自然の恵みや生産者に感謝し、地元で取れる新鮮な食材を使った料理や商品を食べましょう。

唐泊恵比須かき

市内産の野菜や果物

市内では、福岡ブランドのイチゴ「博多あまおう」や春菊、トマトをはじめ、西区北崎の大根やスイカ、能古島(のこのしま)や志賀島(しかのしま)の甘夏など、たくさんの新鮮な野菜や果物が生産されています。

また、昭和天皇の即位の際に献上されたことで知られる、早良区の脇山米も有名です。他にも11月ごろから3月ごろまで楽しめる西区の「唐泊恵比須(からとまりえびす)かき」や、やわらかくておいしい博多和牛など、福岡ならではの食材があります。

直売所で販売されている市内産野菜

博多和牛

ふくおかさん家(ち)のうまかもん

市は、市内で生産された農林水産物および、その加工食品を「ふくおかさん家のうまかもん」として応援しています。

「ふくおかさん家のうまかもん」を販売、または材料に使った食品を提供する市内の飲食店・小売店・直売所など828店舗(6月末時点)を認定し、支援を行っています。店舗情報や市内産の食材を使ったメニューなどを市ホームページ(「福岡市　ふくおかさん家のうまかもん」で検索)で紹介しています。

スマホはこちらから

「ふくおかさん家のうまかもん」を買って、食べて、「福岡の食」をお楽しみください。

●認定店を募集します

「ふくおかさん家のうまかもん」認定店には、市ホームページでの紹介のほか、PRグッズの進呈など、販売促進の支援を行います。申し込み方法など、詳細は市ホームページでご確認ください。

生産者の声

志賀島(東区)でイチゴを生産する田中智哉さん(46)＝**写真**＝に話を聞きました。

6年前、サラリーマンを辞め自然豊かな志賀島でイチゴ農園を始めました。現在1万3000苗のイチゴを栽培しています。志賀島の自然に育まれた大粒のあまおうのおいしさには、自信を持っています。

サラリーマン時代に培った商品開発や販路開拓の経験を生かし、「苺(いちご)の実アイス」を開発しました(**左囲み記事参照**)。アイス製造先との打ち合わせから販路開拓まで、市の担当者等のサポートを受けながら行っています。今は外注先で製造していますが、将来は志賀島に自社工場を設けて、オリジナル商品を販売したいと思っています。

志賀島で農業を始めたきっかけは、後継者不足で農地を使っていない農家の皆さんとの出会いでした。今でも農家の皆さんは、農作業の手伝いやアドバイスをしてくれます。今後は私自身の経験を生かし、若い人たちの力になりたいと思います。

■**問い合わせ先**／農業振興課☎711・4852 F711・4033

「生産は天気との勝負です」と話す田中さん

「ふくおかさん家のうまかもん」ロゴマーク

市で取れる海の幸や山の幸「稲穂、カブ、タイ、イチゴ、カキ」を詰め込み、「うまかもん」がぎゅっと詰まっているイメージを表現しました。豊作・豊漁や、たくさんの皆さんに「福」を招くという願いが込められています。

ふくおかさん家のお気に入り

市は、市内産の新鮮でおいしい農水産物を使った商品の開発支援を行い、「ふくおかさん家のお気に入り」として認定しています。詳細は、ホームページ(「ふくおかさん家のお気に入り」で検索)に掲載しています。「ふくおかさん家のお気に入り」の中から、夏にぴったりの冷たいデザートを紹介します。

スマホはこちらから

●脇山ジェラート

脇山の農産物をふんだんに使ったジェラートで、日本で最も古いお茶といわれる脇山の煎茶、白米、ブルーベリーの3種類があります。価格は1,500円(ファミリーパック500ml)で、博多じょうもんさん入部市場(早良区東入部六丁目)等で販売しています。

煎茶と白米のジェラート

●苺の実アイス

志賀島で作られた大粒で新鮮なあまおうを冷凍し、バニラ、イチゴミルク、チョコのアイスクリームを詰めた3種類があります。価格は1個350円で、志賀島内の商店等で販売しています。

苺の実アイス「バニラ」

◇　◇　◇

また、農家の皆さんとの商品開発プロジェクトや商品への思いなどを紹介しています。詳細は、ホームページ(「福岡市スリーエフ」で検索)をご覧ください。

定期的な井戸水の検査を

井戸水は周辺環境の影響で、急に飲用に適さなくなることがあります。「色、濁り、味」などに異常がないか日頃から確認し、設備点検や水質検査を定期的に行いましょう。問生活衛生課 ☎711-4273 F733-5588

市食育推進キャラクター
「いくちゃん」

郷土料理で健康な毎日を

市は、福岡の豊かな農林水産物を日々の食事に取り入れながら食を楽しみ、福岡の郷土の伝統や食文化を継承・発展させ、食を通じた健康づくりを進めていくための「食育」を推進しています。

福岡市には、地元で採れた新鮮な食材を使った郷土料理が古くから受け継がれています。福岡の伝統や文化を継承する郷土料理を、家族や仲間と一緒に楽しんでみませんか。

知っとう？「あちゃら漬け」

福岡で広く親しまれている郷土料理には、学校給食の献立にも取り入れられている「がめ煮」や「だぶ」のほか、「博多雑煮」「おきゅうと」、そして夏場によく食べられる「あちゃら漬け」があります。

博多雑煮

がめ煮

おきゅうと

だぶ

あちゃら漬けは、旬の野菜を奇数の種類準備し、赤トウガラシを加えた甘酢でさっと煮て漬け込んだ料理です。奇数は喜ぶ数と書いて「喜数」と呼ばれるなど縁起が良いとされ、お盆のお供えやお盆参りの客のために用意されてきました。

「あちゃら」の語源は、ポルトガル語で「漬ける」を意味する「アチャール」からという説や、外国から来た食べ物という意味で「あちらから」だとする説など、諸説あります。

健康にもいい あちゃら漬け

あちゃら漬けの健康への効果や栄養価について、純真短期大学 食物栄養学科教授の宅間真佐代氏＝**写真**＝に話を聞きました。

あちゃら漬けは酢漬けの一種で、旬の野菜を刻み、酢、砂糖、塩に赤トウガラシを加えた甘酢で煮て漬けたものです。

酢が持つ酸味には、塩味との相互作用があります。酢の酸味が塩味を引き立ててくれるので、塩分が少なくても十分おいしく、健康的に塩分を減らすことができるのです。

野菜をピーラーで帯状にスライスしたアレンジレシピ「リボンあちゃら漬け」

また、酢は腸内のビフィズス菌や乳酸菌などの善玉菌を増やし、腸内環境を整え、免疫力をアップして身体を守ってくれます。

野菜には食物繊維が多く含まれています。食物繊維は、食事性血糖値の急激な上昇を抑制します。さらに食物繊維には栄養素を包み込む作用があり、消化吸収を穏やかにしてくれるため、肥満予防の効果も期待されています。

そのほか、食物繊維は血清コレステロール値の上昇を抑え、動脈硬化の予防にも役立ちます。

旬の食材には体を整える効果があるとされています。旬の野菜を使って手軽に作れるあちゃら漬けは、四季を通して食べていただきたい料理の一つです。冷蔵庫で保存ができますので、作りおきして常備菜としてご活用ください。

この夏ぜひ食べたい あちゃら漬け

市は、あちゃら漬けをもっと多くの人に知ってもらおうと、普及キャンペーンやオンライン家族料理教室など、さまざまなイベントを開催しています。

この夏は「あちゃら漬け」を食べて、毎日を健康に過ごしましょう。

庁内で「あちゃら漬け普及実行委員会」を立ち上げました。「あちゃら漬けで元気な夏を」

◇　◇　◇

市の食育への取り組みについて詳しくは、市ホームページ(「福岡市　栄養・食育の部屋」で検索)をご覧ください。

■問い合わせ先／健康増進課 ☎711・4374 F733・5535

もっと知りたい！あちゃら漬け

健康増進課公式インスタグラム「いくちゃんねる福岡市(@ikuchannel_fukuokacity)」で、管理栄養士が作成した「かんたん野菜レシピ」や福岡の郷土料理をはじめ、健康・食育情報を紹介しています＝**写真**。

スマホはこちらから

このほか、「クックパッド(いくちゃんねる福岡市)」や市の動画配信サイト「福岡チャンネル」でも分かりやすく作り方を紹介しています。

詳しくは、市ホームページ(「福岡市　栄養・食育の部屋」で検索)をご覧ください。

また、市ホームページには、あちゃら漬けを提供する店やレシピを紹介する店など、市内で「あちゃら漬けに出会える店」を掲載しています。

あちゃら漬けを作ってみよう

基本レシピ(4人分)

●具材と下ごしらえ
- レンコン　1/2節…皮をむいて、いちょう切りして酢水にさらす
- ゴボウ　1/2本…皮を包丁の背でこそげ取り、斜め薄切りにして酢水にさらす
- 板コンニャク　1/4枚…短冊切り
- キクラゲ(乾燥)　4g…水で戻して細切り
- ナス　1/2本…厚めの拍子木切り
- ニンジン　1/2本…短冊切り
- ショウガ　1片…皮をむいて千切り
- 赤トウガラシ　1本…輪切り

●漬け汁
- だし　120ml
- 酢　120ml
- 砂糖　大さじ4
- 塩　ふたつまみ
- 薄口しょうゆ　小さじ1

基本レシピ以外にも、キュウリ、オクラ、トマトなど、好きな野菜を使って作ってみてね

《作り方》
①ニンジン、ゴボウ、レンコンを好みの硬さにゆでる。
②漬け汁を沸かし、具材を加えて強火でさっと煮る。
③粗熱が取れたら漬け汁ごと冷蔵庫で冷やす。
※耐熱のビニール袋に入れて空気を抜いて冷やすと、より味が染み込みます。

危険！ ため池・水路・井せきでの水遊び

ため池・水路・井せきでの水遊びは大変危険です。周囲の人が声を掛けるなど、子どもたちの事故防止にご協力ください。問農業施設課 ☎711-4861 F733-5583

新型コロナウイルスに係る事業者等支援について

市は、緊急事態措置およびまん延防止等重点措置の影響を受け、売り上げが減少した市内の事業者等へ、独自の支援を行っています。

各支援の最新情報は、市ホームページ(「福岡市　事業者支援」で検索)でご確認ください。

売り上げが減少した事業者への支援

今年5月、6月、7月(以下「対象月」という)に、飲食店の休業や時短営業等の影響を受け、売り上げが減少した事業者のうち、国の月次支援金や県の協力金等の対象とならない事業者に支援金を支給します。

●支援対象者

対象月の売り上げが昨年または一昨年の同月比で30%以上50%未満減少した事業者。※国の月次支援金対象でなく、対象月の売り上げが昨年または一昨年の同月比で50%以上減少した事業者も支援対象になり得ます。

●支給額(1カ月当たり)

法人は上限20万円、個人事業者は上限10万円。法人または個人事業者につき、受給は各月1回まで。

●申請期限・申請方法

5月分は8月31日㈫、6月分は9月14日㈫、7月分は10月14日㈭までに、市ホームページでオンライン申請するか、郵送で申請を。申請要項など詳しくは、市ホームページでご確認ください。

スマホはこちらから

■問い合わせ先／市売上が減少した事業者への支援事務局☎286・7137(平日午前9時～午後5時)F286・7261

休業要請への協力店舗等への家賃支援

5月12日から6月20日までの緊急事態宣言に伴い、県からの休業要請に協力し、店内での飲食営業を全期間休業した酒類の提供またはカラオケ設備がある飲食店等に、店舗等の賃料1カ月分の最大5分の4(上限50万円)を支援します。

5月分および6月分の家賃支援の申請期限は8月31日㈫です。申請方法など詳細は、市ホームページ(「福岡市　家賃支援」で検索)で確認を。

スマホはこちらから

■問い合わせ先／市家賃支援事務局☎687・5193(午前9時～午後5時)F687・5196

文化・エンターテインメントイベント支援

アーティストに施設を開放

市内を拠点に活動するアーティスト(音楽、ダンス、演劇、伝統芸能、ライブパフォーマンス、ライブアート、美術等)に、市が認定したホール、ライブハウス、劇場、ギャラリーなどの文化・エンタメ施設を開放し、活動の継続を支援します。

●支援対象者

市内を拠点に、継続して活動した実績があり、市内の施設で観覧者を集めた公演等によって継続的に収益を得ている人。※他条件あり。

●施設開放期間・応募方法

9月20日～12月31日に実施される公演・展示が対象です。

応募方法等の詳細を市ホームページ(「福岡市　文化・エンタメ施設開放」で検索)で確認の上、8月26日㈭午後5時(必着)までにメールでお申し込みください。※郵送でも受け付け可。

■問い合わせ先／文化・エンターテインメント施設開放事業受付センター☎090・6914・8479、080・8540・4033 ✉ shisetsukaihou@sametwo.co.jp

イベント開催支援

市内で8月15日から来年2月15日までに開催される、集客を伴う文化・エンターテインメントイベントの開催経費の一部を支援します。

●支援対象事業

▽集客部分の開催経費がおおむね250万円以上、もしくはイベント会場への実際の集客人数がおおむね500人以上の事業

▽支援事業に関わる地場企業への経済効果や、来場客等の宿泊・飲食などの消費による地域経済への波及効果が見込まれる事業

▽市が公表している「安全安心に配慮したイベントマニュアル」等に沿って、必要な感染症対策が行われる事業。※他条件あり。

市ホームページ(「福岡市　イベントマニュアル」で検索)でダウンロード可

●支援額

支援対象経費の5分の4(上限100万円)。

緊急事態宣言の発出など、やむを得ない事由でイベントを中止した場合は、支援対象経費に係るキャンセル料の一部を支援します。

●募集期間

▽8月15日～11月30日開催のイベント＝10月29日㈮まで

▽12月1日～来年2月15日開催のイベント＝11月1日から来年1月31日㈪まで

応募方法の詳細を市ホームページ(「福岡市　事業者支援」で検索)で確認の上、メールまたは郵送でお申し込みください。

新型コロナワクチンの接種について

市は、12歳以上の希望者を対象に新型コロナワクチンの接種を行っています。

予約は、市ホームページ(「福岡市　コロナワクチン接種予約」で検索)の予約専用サイトをご利用ください。インターネットを利用しない場合は、下記コールセンターへ。

接種予約が可能な会場や空き状況は、市ホームページ(「福岡市　ワクチン空き状況」で検索)でご確認ください。

予約空き状況の確認画面例

市新型コロナワクチン接種コールセンター
☎260-8405 F260-8406
(午前8時半～午後5時半)

市新型コロナウイルス感染症相談ダイヤル
☎711-4126 F406-5075
(24時間)

※発熱等の症状がある場合は、かかりつけ医など身近な医療機関に電話で相談を。

福岡市プレミアム付商品券 ネクスペイ 第2回抽選販売開始

「ネクスペイ」は、市内全域で1口5,000円で6,000円分の買い物ができるプレミアム(割増金)付きの電子商品券です。ネクスペイの第2回抽選販売の申し込みを8月10日㈫～17日㈫にホームページ(「ネクスペイ」で検索)で受け付けます。住所地を問わず誰でも申し込み可能です(1人10口まで)。当選者にはメールで抽選結果をお知らせします。

●取扱店舗を二次募集

市内の飲食店、小売店、宿泊施設等を対象に、取扱店舗の二次募集を行います。申込期間は8月16日㈪～27日㈮です。詳しくは下記へ問い合わせを。

■問い合わせ先／ネクスペイコールセンター ☎0120-197-959(午前9時～午後7時) F03-5431-0732

市県民税(普通徴収)第2期の納期限は8月31日です

金融機関やコンビニ、スマホを利用したPayPay(ペイペイ)・LINE Pay(ラインペイ)・モバイルレジ、インターネットを利用したクレジットカードで早めの納付を。口座振替も便利です。問各区納税課、納税管理課

仲間とネットでつながろう
「高齢者オンラインチャレンジ講座」開催

新型コロナウイルスの影響等で家に閉じこもりがちになると、要介護や認知症になるリスクが高まることが懸念されます。充実した毎日を過ごすためには、人とのつながりを持ち続けることが大切です。

コロナ禍でも、家にいながらパソコンやスマートフォン等を利用して家族や友人、地域の人たちと日常的にコミュニケーションが取れるよう、「福岡市高齢者オンラインチャレンジ講座」を各公民館等で開催します。

市内に住む原則65歳以上で、パソコンやスマートフォン、タブレットを持っている人が対象です。参加は無料で、基礎講座と実践講座を実施します。

講座内容

基礎講座(対面形式)

LINE(ライン)やオンライン会議サービス「Zoom(ズーム)」、健康アプリ「ふくおか散歩」等の使い方を学び、操作練習後に体験します。

期8月から12月まで各公民館および各区老人福祉センターで順次開催 定各15人程度(先着)
※定員は会場によって異なります。

会場ごとの開催日程については、各会場、情報プラザ(市役所1階)、各区役所情報コーナー、入部・西部出張所で配布するチラシを確認するか問い合わせ先へ。市ホームページ(「福岡市 オンラインチャレンジ」で検索)にも掲載します。

申し込みは8月16日(月)午前9時以降に電話かファクス、メールに氏名、住所、連絡先、参加を希望する会場(公民館または老人福祉センター)を記入して問い合わせ先へ。市ホームページでも受け付けます。

スマホはこちらから

実践講座(オンライン形式)

LINE(ライン)を利用したチャット(複数人が一緒に会話できる機能)や、オンラインで茶話会・カラオケ・囲碁・将棋等の趣味を通じた交流などに参加して実践的に練習します。

実践講座は、来年3月まで月2回程度実施します。基礎講座を受講後、オンラインで何度でも受講可能です。

実践講座の日程や申し込み方法など、詳細は基礎講座受講時に説明します。

■問い合わせ先／オンラインチャレンジ講座事務局☎050・3385・8510(平日午前10時～午後5時) F761・8138 ✉ onlinechallenge@dankk.co.jp

講座の案内チラシ

福岡市民芸術祭オープニングイベント
日本伝統芸能×サーカス 線香花火

福岡市民芸術祭は、市民が文化芸術活動を発表する場として、また、文化芸術に身近に触れられる場として、毎年10月から12月までの3カ月間にわたり開催する芸術の祭典です。

その第58回目の開幕を飾るオープニングイベントは、過去2度の公演で好評を博した「線香花火」を再演します。

人の一生を思わせる「線香花火」のはかなくも美しい世界観を、アクロバットやジャグリング、バトンなどの現代サーカスと、箏(こと)や尺八、お囃子(はやし)などの日本伝統芸能のアーティストがせりふを使わない「ノンバーバル」演出で描き出します。進化を続ける九州発の現代サーカス「線香花火」をお楽しみください。

期9月23日(木・祝)午後3時(開場は2時15分)所市民会館大ホール(中央区天神五丁目)料S席3,500円、A席3,000円、B席2,500円(高校生以下は全席1,000円引き)　※当日券は全席500円増し申ホームページ(「インプレサリオ チケット」で検索)で前売り券を販売(要会員登録)。チケットぴあ、ローソンチケットでも販売しています。

「線香花火」のポスター

スマホはこちらから

■問い合わせ先／市文化芸術振興財団☎263-6265 F263-6259

能古島小中学校(小中一貫教育校)
令和4年度 新入生募集

市は、能古島(のこしま)(西区)で小中一貫教育を実施しています。

●特色ある教育体制

小中一貫校としての特色を生かし、中学教員が小学校の授業を行う教科担任制など、全教員が連携する体制を整えています。

英語教育については、9年間の発達段階に応じたカリキュラムで「実践的なコミュニケーション力」を育みます。

また、ICTを活用した授業にも力を入れています。

●能古島の自然の中で学ぶ

自然あふれる能古島で、社会の一員として地域と深く関わりながら学ぶ「ふるさと科」の授業を実施しています。課題解決力を養い、社会に貢献する姿勢を学びます。

中学教員による英語授業

ふるさと科授業

新入生募集について

来年度の新入生を次の通り募集します。

【募集学年・人数】令和4年度の小学1年生・7人程度。

【応募資格】▽市内の自宅から公共交通機関を利用して市営姪浜旅客待合所まで60分以内に余裕を持って到着し、児童一人で安全に通学できること▽左記のオープンスクールと体験登校の両方に参加すること。※体験登校の日程は、オープンスクール参加者に個別に連絡します。

【応募方法】オープンスクールで配布する申込書を11月24日～12月3日(消印有効)に学校企画課(☎711・4638 F733・5780)へ。

スタンバード(左)とフレンドシープ

オープンスクール(学校説明会)について

新入生募集に関する詳しい説明を行います。入学を希望する子ども本人・保護者は必ず参加してください。

期9月25日(土)午前9時半～11時半所能古島小中学校対令和4年度新1年生と保護者申8月16日以降に電話で学校企画課へ。市ホームページ(「福岡市教育委員会」で検索)でも受け付けます。

能古島小中学校

高齢者乗車券は申請が必要です　令和3年度の申請を郵送やオンラインで受け付けています。9月の交付を希望する人は8月25日(必着)までに申請してください。問高齢者乗車券郵送受付センター ☎0120-502-633 F0120-880-219

シニア世代 これからの人生設計

人生100年時代を見据え、退職後の新たな生活を考えるとき、健康と同様に大切なのが「お金」です。退職後には、年金や健康保険、税金などの手続きを自分で行わなければなりません。ほかにも、これから必要となる生活資金や資産、また介護に関することなど、知っておくべきことがたくさんあります。

市は、福岡商工会議所ビル(博多区博多駅前二丁目)で、お金に関するセミナーや相談会を実施しています。生涯元気に活動し心豊かな生活を送るために、お金について学び人生設計を始めましょう。

●シニア世代のライフプランセミナー(毎月1回開催)

期9月10日㈮午後1時半~3時半 対市内に住む60歳以上 定20人(先着) 料無料 申電話かファクスで8月16日以降に下記申込先へ。定員を超えた場合のみ通知。

※10月以降開催分は、本紙情報BOX、または市ホームページ(「福岡市　シニア活躍」で検索)でご確認ください。

●シニア世代のライフプラン個別相談会(予約優先)

期原則毎月第2・4水曜日、午後1時~5時 料無料

相談会の会場でもある「シニア・ハローワークふくおか」は、おおむね60歳以上の人の就業相談窓口です。「これからも働きたい」「経験を生かしたい」など、気軽にご相談ください。

ライフプラン個別相談

■**問い合わせ・申込先**／▽ライフプランセミナー・個別相談会＝市シニア活躍応援セミナー事務局☎4433・7780 F2087・9330▽就業に関する相談＝シニア・ハローワークふくおか☎2292・7989 F4733・1734

HAPPY BOX 笑顔の輪を広げる ハッピーボックス

皆さんの「ちょっといい話」や「うれしかったこと」などを募集しています。

思いがけないプレゼント

(南区　80代)

水彩画を描き始めて2年になります。今年、誕生日のお祝いに孫たちから絵の具が送られてきました。思いもかけない贈り物に、ますます創作意欲が湧いてきました。

優しいお姉ちゃん

(東区　30代)

2人の娘がいます。イヤイヤ期真っただ中の妹のお世話に疲れていると、「洗濯物、取り込んでおいたよ。ママいつもありがとう」とお姉ちゃんが手紙をくれました。気遣いがうれしく、目頭が熱くなりました。

待ってました!

(東区　70代)

コロナの影響で一時休止になっていたグラウンドゴルフが再開されました。疎遠になっていた仲間と楽しくプレーしています。

初めてのホークス観戦
(西区　9カ月)

住所・氏名・年齢を記入の上、広報課「ハッピーボックス」係(〒810-8620市役所10階)まで、はがきか封書、またはメール(shiseidayorioubo@city.fukuoka.lg.jp)でお寄せください。写真やイラストなどの投稿も併せてお待ちしています。※氏名は掲載しません。

■**問い合わせ先**／広報課☎711-4016 F732-1358

世界水泳だより

FUKUOKA 2022

VOL.4 8月14日は「水泳の日」

シーライ(左)とシャーニー

8月14日は「水泳の日」です。昭和28(1953)年、日本水泳連盟(日水連)が国民の体力の増進のために「国民皆泳の日」を制定しました。

時代の流れを経て、国民全員が泳げ、水難事故を減らしていくこと、そして水泳のさらなる普及・発展を願い、平成26年に「水泳の日」と改称されました。

日水連マスコットキャラクター「ぱちゃぽ」は、世界水泳2001福岡大会のマスコットとして誕生しました。2001年福岡大会の功績を次代へ伝える「レガシー(遺産)」として、今も水泳の一層の普及・発展に貢献しています。

ぱちゃぽ

また、2001年福岡大会のもう一つのレガシーに、当時世界初の試みだった「国際大会基準の仮設プールでの開催」があります。この試みによって、あらゆる場所で水泳大会が開催できるようになり、その可能性が大きく広がりました。

世界で初めて導入された「仮設プール」(2001年福岡大会開会式)

来年5月には、世界水泳が21年ぶりに福岡市で開催されます。世界水泳を2度開催する都市は、アジアでは福岡市だけです。

水泳の魅力の全てが詰まった世界水泳を、ぜひ会場で見て、水泳の面白さに触れてください。

世界水泳2022　検索

■**問い合わせ先**／世界水泳選手権2022福岡大会組織委員会事務局(市民局内) ☎711-4610 F733-5742

地下鉄マスコット「ちかまる」

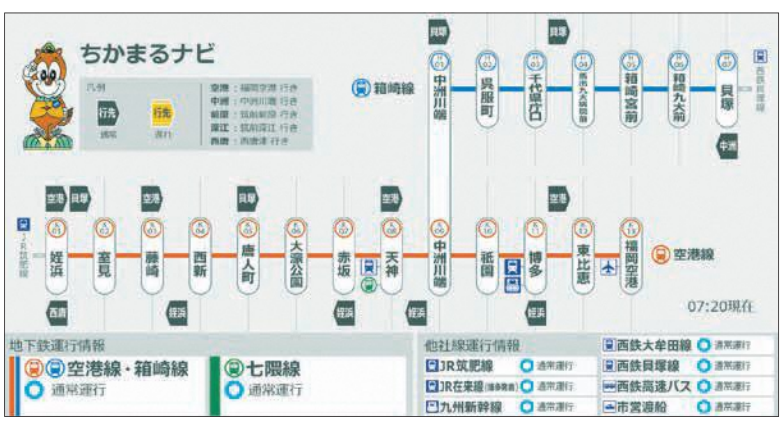
市地下鉄40周年 ちかまる通信

<第3回> ちかまるナビで運行状況をチェック

市地下鉄のホームページ(「福岡市地下鉄」で検索)に、列車の運行情報が確認できる「ちかまるナビ」を掲載しています**=下画面例参照**。

ちかまるナビでは、市地下鉄各列車の走行位置や列車の行き先情報、遅延状況などをお知らせしています。また、画面上で駅名をクリック(またはタップ)すると、各駅の案内ページが開き、時刻表や駅の構内図、周辺地図などが表示されます。

スマホ、携帯電話はこちら



運行状況は、全駅の改札口に設置している大型モニターでもお知らせしています。

■**問い合わせ先**／交通局姪浜保守事務所 ☎891-5255 F891-5234

福岡のスポーツチームを応援しよう!!

8月後半のアビスパ福岡のホームゲームは、8月15日㈰午後7時 対 セレッソ大阪、25日㈬午後7時 対 川崎フロンターレ、29日㈰午後7時 対 徳島ヴォルティス　所ベスト電器スタジアム

飲酒運転ゼロを目指して

東区の海の中道大橋で幼い3人の命が奪われた飲酒運転事故から、8月25日で15年がたちます。飲酒運転事故は減少傾向にあるものの、依然として悲惨な交通事故は後を絶ちません。今、私たちにできることを考えます。

昨年、市内で発生した飲酒運転事故の件数は31件で、統計が残っている昭和40年以降、最も少ない数字でした。平成17年には年間309件発生していたことを考えると、大幅に減少したことにはなりますが、根絶には至っていません。

飲酒運転は、極めて悪質で危険な犯罪です。市は事故を風化させることなく、飲酒運転をゼロにするための取り組みを進めていきます。

飲酒運転撲滅を訴えるポスター。掲載を希望する場合は、下記問い合わせ先へ

飲酒運転は犯罪です

飲酒運転には、免許取り消しや免許停止など厳しい処分が科されます。車両の提供者、酒類の提供者、車両の同乗者など、運転者以外も厳しく処分されます。飲酒運転をしないことはもちろん、絶対に「させない」という意識を持つことも重要です。

また、飲酒運転事故が起きているのは夜だけではありません。その4割以上が日中に発生しています。昨年の31件のうち、午前6時～午後6時に発生した事故は13件でした。前夜に摂取したアルコールが分解されずに残っていたことが原因で、20～39歳の若年層が約半数でした。「一眠りしたから」「風呂やサウナで汗を流したから」などで、アルコールが早く抜けるということはありません。

飲酒運転をしない、させない、絶対許さない。そして見逃さない

危ない運転を見て飲酒運転かもしれないと思ったら、迷わず110番に通報してください。今年1月～5月末の飲酒運転の通報件数507件のうち、52件が検挙に至りました。通報が検挙に結びついています。

飲酒運転が疑われる車には▽信号が青になってもなかなか発進しない▽ふらついて走行している▽急発進や急加速を繰り返している▽速度が異常に速い(または遅い)―などの特徴があります。

このような車を見つけたら、110番通報して車の特徴と場所、進行方向を伝えてください。

※通報した人の氏名等を当事者に伝えることはありません。また、運転中の場合は、必ず停車してから電話をかけてください。

関連イベント

市は、8月19日㈭～25日㈬午前10時～午後6時に、市役所1階市民ロビーで「生命(いのち)のメッセージ展」を開催し、飲酒運転事故などの犠牲者の等身大パネルや遺族のメッセージなどを展示します。また、飲酒運転撲滅への思いを込めた折り鶴を8月24日㈫まで募集しています。折り鶴を同ロビーにお持ちください。

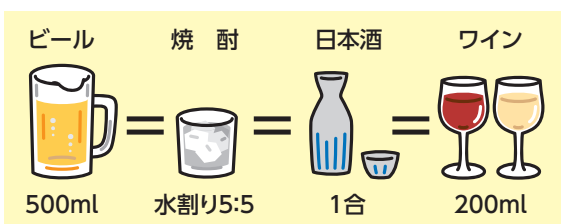
ほかにも8月25日㈬に飲酒運転撲滅大会が開催され、その模様はインターネットで配信されます。詳しくは、防犯・交通安全課へお問い合わせください。

市民一人一人の強い意志で、飲酒運転を根絶しましょう。

■問い合わせ先／防犯・交通安全課☎711・4061 F711・4059

アルコール分解には時間がかかります

体重60キロの男性がビール1杯(500ml)に含まれるアルコールを処理するのにかかる時間は、約4時間(女性は約5時間)です。深夜0時にビール3杯(1,500ml)を飲み終えた場合、12時間後の翌日正午までは、体内にアルコールが残っていることになります。睡眠時間や体調によっては、さらに時間がかかります。



飲酒する場合は、当日の体調と翌朝運転を開始する時間を考慮し、アルコールの量を調整するなど翌日に影響しないよう十分注意してください。

翌日アルコールが残っているかどうかは、自分だけの感覚では分かりません。運転前にアルコールが残っているか少しでも不安な場合は、絶対に運転しないでください。家族に送ってもらったり、公共交通機関を利用したりして、運転しないようにしましょう。

「被害者も加害者もつくらない」優しいまちへ

飲酒運転撲滅を目指し活動を続ける、NPO法人「はぁとスペース」(東区)代表の山本美也子さん(52)に話を聞きました。

「はぁとスペース」には、図書スペースやカフェが併設されています

車いすマラソン選手の夫との生活を通じて、社会のモラルやマナーを改善したいと、平成10年に「はぁとスペース」を立ち上げました。翌年、粕屋町の路上で高校生だった長男を飲酒運転の事故で亡くしてからは、飲酒運転をなくすための活動も行っています。

活動を始めた当初は、チラシを破られたり、「飲食店をつぶす気か」と暴言を吐かれたりしましたが、「私たちも同じ気持ちです」と飲食店や酒造メーカーの皆さんが応援してくれました。とても心強かったです。

昨年まで毎月25日に行っていた啓発活動には、地域の人たちはもちろん、東区役所や県警の皆さんも手伝ってくれるようになり、多い日には100人を超えることもありました。

講演会は1200回を超え、子どもたちに配布したステッカーの数は20万枚を超えました。当時小学生だった子どもたちも立派に成長し「頑張ってください」と声を掛けてくれます。「飲酒運転が犯罪だと教えてくれてありがとう」と手紙をくれた子もいました。ゼロが当たり前という彼らの成長は頼もしく、とてもうれしく思います。

平成30年8月24日に東区のイオンモール香椎浜で行われた啓発活動には県警、区役所、企業、地域住民など大勢の人が集まりました

通報は社会の優しい見守り活動です。少しでも怪しいと思ったら、ためらわず通報してください。その行動が事故を未然に防ぎ、誰かの命を救うかもしれません。

この10年で福岡は明らかに変わりました。市民の皆さんの飲酒運転への意識の高さは、日本一だと感じます。この誇れる意識や官民一体となった活動を、全国に広げたいと思います。

福岡のスポーツチームを応援しよう!!

8月後半の福岡ソフトバンクホークスのホームゲームは、8月15日㈰午後1時 対 北海道日本ハム、20日㈮～22日㈰ 対 千葉ロッテ 所ペイペイドーム

応募事項 電話以外で申し込む場合は次の「応募事項」を書いてください。
●催し名など(コースも) ●氏名(ふりがな) ●電話番号
●郵便番号・住所 ●年齢 ●小中高生は学年
※講座・催しなどで、特に記載がないものは誰でも参加(申し込み)可。

西部3Rステーション(リサイクルプラザ)

〒819-0162 西区今宿青木1043-2 ☎882-3190 F882-4580
開午前10時～午後5時 休月曜日(祝休日のときは翌平日)

8・9月の催し

一部講座は材料を持参。①はウェブ会議サービス「Zoom(ズーム)」を使い、段ボールコンポストの作り方を学びます。⑥の会場はまもるーむ福岡(中央区地行浜二丁目)。対市内に住むか通勤・通学する人(⑥は小学生と保護者) 料①④⑥⑦無料②③⑤500円 申①メール(✉seibuplaza2@f-kankyo.or.jp)で8月19日午後3時までに同施設へ。②～⑥はがきかファクス、メール、来所で、8月②③20日④24日⑤⑥31日(いずれも必着)までに同施設へ。当選者のみ通知。⑦電話かファクス、来所で、希望日の3日前までに同施設へ。

内容・日時	定員
①オンライン講座 コンポストで始める循環生活 8／21(土)13:00～14:00	―
②着物から簡単作務衣(さむえ)作り(上下・裏付き) 9／2～30の木曜日13:00～16:00(9／23を除く。連続講座)	8人(抽選)
③着物からスタンドカラーの単衣(ひとえ)コート作り 9／3～24の金曜日13:00～16:00(連続講座)	8人(抽選)
④残り布でマスクカバー作り 9／5(日)13:00～16:00	8人(抽選)
⑤帯でボストンバッグ作り 9／11(土)、18(土)13:00～16:00(連続講座)	8人(抽選)
⑥海辺の宝探しとマイクロプラスチックを使ったリサイクル工作 9／12(日)10:00～13:00	5組(抽選。1組3人まで)
⑦ハーブ入りリサイクルせっけん作り 水曜日10:30～11:30	各5人(先着)

臨海3Rステーション(リサイクルプラザ)

〒812-0051 東区箱崎ふ頭四丁目13-42 ☎642-4641 F642-4598
開午前10時～午後5時 休月曜日(祝休日のときは翌平日)

9・10月の催し

一部講座は材料を持参。①の会場はまちスポ福岡東(東区下原四丁目)。買い物を体験し、調理実習を行います。詳細はホームページで確認するか問い合わせを。対市内に住むか通勤・通学する人 ※①は小学生(保護者の送迎が必要) 料①④⑧500円②③⑤⑦⑨⑩無料(⑤⑨⑩は部品代別) ⑥200円 申①～④⑥⑦⑧往復はがきかファクスで、①8月23日②③④⑥⑦⑧各開催日の10日前(いずれも必着)までに同施設へ。来所、ホームページでも受け付けます。⑤⑨⑩電話か来所で、9月1日以降に同施設へ。

内容・日時	定員
①お買い物とクッキングでSDGsを学ぼう 9／4(土)10:00～14:00	10人(抽選)
②堆肥・菜園づくり講座 9／9(木)13:30～15:30	10人(抽選)
③プランター菜園講座 9／11(土)13:30～15:30	10人(抽選)
④らくらくリフォームソーイング 9／14～10／26の火曜日10:00～13:00(9／21、10／12を除く。連続講座)	10人(抽選)
⑤傘の修理 9／15(水)、19(日)10:00～13:00	各6人(先着)
⑥簡単パンツ作り 9／15(水)、22(水)10:00～13:00(連続講座)	8人(抽選)
⑦包丁研ぎ講座 9／16(木)10:00～12:00	4人(抽選)
⑧ダンボールコンポスト講座 9／17(金)10:30～12:00	10人(抽選)
⑨木製のまな板削り 9／23(木・祝)、25(土)10:00～16:00	各11人(先着)
⑩おもちゃ病院 9／26(日)10:00～14:00	10人(先着)

博多座

〒812-8615 博多区下川端町2-1
☎263-5858 F263-3630

10・11月宝塚歌劇 月組公演

出演は月城かなと=写真左=、海乃美月=写真右=ほか。時間や料金など詳細はホームページで確認を。期10月11日(月)～11月3日(水・祝) 問博多座電話予約センター☎263-5555 HPhttps://hakataza.e-tix.jp/pc/hakataza.html 対小学生以上 申電話で8月21日午前10時以降に予約を。ホームページでも購入可。博多座窓口は8月22日午前10時から販売。

はかた伝統工芸館

〒814-0001 早良区百道浜三丁目1-1 市博物館内
☎409-5450 F409-5460
開午前9時半～午後5時半(入館は閉館30分前まで) 休月曜日(祝休日のときは翌平日)

※入館はいずれも閉館30分前まで。

博多人形妖怪展

カッパや猫又など、妖怪をテーマにした作品を展示・販売。期8月17日(火)～22日(日)午前9時半～午後5時半 ※20日～22日は午後8時まで 料入場無料

梶原 正二 作「百鬼夜行」

博多人形与一賞展

若手博多人形師の登竜門である同賞の受賞作品等を展示。期8月24日(火)～9月5日(日)午前9時半～午後5時半 料無料

あいくる(中央児童会館)

〒810-0021 中央区今泉一丁目19-22 ☎741-3551 F741-3541
開午前9時～午後9時 休月曜日(祝休日のときは翌日)、月末(日曜日のときは翌日)

8・9月の事業(一部抜粋)

未就学児は保護者同伴。⑤の会場は東体育館(東区香住ケ丘一丁目)、上履きと床に敷くタオルを持参。定①20人②10組③15人④各回20人(いずれも先着) ⑤なし 料無料 申①③④当日正午から整理券を配布②電話か来所で、8月17日以降にあいくるへ。⑤不要

内容	日時	対象
①お手玉あそび	8／17(火)14:00～16:00	1歳～高校生
②育ちのひろば(親子遊び)	8／18(水)11:00～12:00	1、2歳児
③ふれあいひろば(折り紙遊び)	8／28(土)14:00～15:00	1歳～高校生
④みんなであそぼう(ドッヂビー)	8／29(日)13:30～、14:05～(各25分)	小中高生
⑤あかちゃんといっしょ(親子遊び)	9／1(水)10:30～11:30	まだ一人で歩けない乳幼児

油山市民の森

〒811-1355 南区桧原855-4 ☎871-6969 F801-1463
開午前9時～午後6時

※申し込みは、往復はがきに代表者の応募事項と参加者全員の氏名・年齢、②は希望時間も書いて、8月15日～①②8月27日③9月3日(いずれも必着)に同施設へ。ホームページでも受け付けます。空きがあれば当日も受け付け可。

①油山きのこ倶楽部(くらぶ)

キノコの案内人「きのこちゃん」=写真=との観察会です。期9月17日(金)午前10時半～正午 対18歳以上 定10人(抽選) 料500円

②木を磨いて楽しむ講座

木片を磨いてペンダントなどを作ります。期9月18日(土)午前10時半～午後0時半、午後2時～4時 対小学生以上(中学生以下は保護者同伴) 定各5人(抽選) 料1作品500円

③バードウオッチング

双眼鏡の無料貸し出しあり(数量限定)。中学生以下は保護者同伴。期9月26日(日)午前9時半～正午 定20人(抽選) 料200円

過去のバードウオッチング

科学館

〒810-0044 中央区六本松四丁目2-1 ☎731-2525 F731-2530
休火曜日(祝休日のときは翌平日)。7月22日(木・祝)～8月26日(木)は開館。
※開館時間など詳細はホームページで確認するか問い合わせを。

※①②のスケジュールなど詳細はホームページで確認するか問い合わせを。

①テーブルサイエンス「サイエンスキャストタイム」

同館のサイエンスキャストが科学のいろいろなテーマについて話します=写真=。定各回5人(先着) 料無料(基本展示室の入場券が必要) 申不要

②サイエンスショー「冷たい世界」

氷より冷たい液体窒素を使って実験します。期開催中～8月26日(木)、28日(土)、29日(日) 定各回45人(先着) 料無料(基本展示室の入場券が必要) 申不要

③ものづくりプログラム「スライムをつくろう」

洗濯のりなどを使って作ります。期開催中～8月26日(木)、28日(土)、29日(日)午後0時半～、午後3時半～(各回30分) 定各回6組(先着。8月15日、22日は各回4組。いずれも1組3人まで) 料無料 申各開始時刻の30分前から整理券を配布。

植物園

〒810-0033 中央区小笹五丁目1-1 ☎522-3210 F522-3275
開午前9時～午後5時(入園は4時半まで) 休月曜日(祝休日のときは翌平日)

※いずれも入園料別。

「すてない暮らし」はじめよう 生ごみと雑草の堆肥づくり講座

講師は循環生活研究所理事の木村真知子氏他。期8月27日(金)午前10時～11時半(受け付けは9時半から) 定20人(先着) 料700円 申不要

植物観察会 秋の野草

期9月11日(土)午後1時半～3時半(受け付けは1時から) 定50人(先着) 料無料 申不要

園芸講座 ①寄せ植え講座②押し花教室

期①9月29日(水)午後1時半～3時半②10月5日、11月9日、12月14日、来年1月18日、2月8日、3月8日いずれも火曜日午前10時～正午(連続講座) 定①30人②20人(いずれも抽選) 料①2,000円②2,500円程度 申往復はがきかファクスに応募事項とファクスの場合はファクス番号も書いて、9月①15日②21日(いずれも必着)までに同園へ。ホームページでも受け付けます。

植物ってこんなに面白い 植物の力～色～

座学やフィールドワークを通して、植物の色の力について学びます。期10月3日(日)午後1時半～4時 対小学生 定20人(抽選) 料500円 申往復はがきかファクスに代表者の応募事項と小学生の参加人数・学年、ファクスの場合はファクス番号も書いて、9月19日(必着)までに同園へ。ホームページでも受け付けます。

期＝開催日時　所＝場所　問＝問い合わせ　☎＝電話（市外局番の記載がない場合は092）　F＝ファクス　対＝対象　定＝定員　料＝料金　※年齢別に料金設定がある場合は、年齢を確認できるものが必要　託＝託児　申＝申し込み　✉＝メール　HP＝ホームページ　開＝開館時間　休＝休館日

高齢者活躍人材確保育成事業「刈払機」技能講習

刈払機を安全に取り扱うための知識と操作方法を学び、「刈払機取扱作業者安全衛生教育修了証」の取得を目指します。期9月14日㈫午前10時～午後4時、15日㈬午前10時～午後3時（連続講座）所ももちパレス（早良区百道二丁目）問県シルバー人材センター連合会☎292-1857F623-5677対市内に住み、勤労意欲のある60歳以上定15人（選考）料無料申同連合会（博多区吉塚本町 県中小企業センタービル8階）、情報プラザ（市役所1階）などで配布する申込書で8月16日～9月3日（必着）に同連合会へ。受講決定者のみ通知。

福岡地区職業訓練協会の講習

▷はじめてのTOEIC講座▷（医薬品）登録販売者受験対策講習▷パソコン「Excel中級データベースと実務関数」講習▷ガス溶接技能講習▷パソコン「Access2016」講習―を実施。日程や会場、料金など詳細はホームページで確認するか問い合わせを。問同協会☎671-6831F672-2133

福商リカレントプログラム「withコロナ時代に活躍できる働き方セミナー」

教育研修・就職採用支援の専門家から、人生100年時代における多様な働き方や企業から求められる能力・スキルなどを学びます。期8月24日㈫午後2時～4時半所福岡商工会議所（博多区博多駅前二丁目）問同会議所検定・企業研修グループ☎441-2189F414-6206対就職のために学び直したい30歳以上定50人（先着）料無料申ファクスかメール（✉ fkkentei@fukunet.or.jp）で問い合わせ先へ。ホームページでも受け付けます。

市こども総合相談センター 児童指導員を募集

同センター内の一時保護所において深夜の子どもの生活指導等に従事。資格要件あり。【任用期間】10月1日～来年3月31日（再任用あり）【募集案内・申込書の配布】8月16日から同センター（中央区地行浜二丁目）、情報プラザ（市役所1階）、各区役所情報コーナー、入部・西部出張所で。市ホームページにも掲載【申込期間】8月27日（必着）まで問こども支援第2課☎832-7100F832-7830

城南区地域保健福祉課 産休代替保健師を募集

【資格】保健師の有資格者。他要件あり【任用期間】10月12日～来年2月1日（再任用あり）【募集案内・申込書の配布】8月16日から各区地域保健福祉課、情報プラザ（市役所1階）などで。市ホームページにも掲載【申込期間】8月27日（必着）まで問城南区地域保健福祉課☎833-4113F822-2133

老人福祉センター東香園　シニアを積極的に雇用している企業の合同企業説明会と相談会

期8月21日㈯午後1時半～3時半所問同園（東区香住ケ丘一丁目）☎671-2213F671-2214対市内に住む60歳以上定15人（先着）料無料申電話かファクス、来所で、8月15日以降に同園へ。

老人福祉センター舞鶴園　シニア就業相談

キャリアコンサルタントの資格を有する同園園長が、対面で個別相談に応じます。ウェブ会議サービス「Zoom（ズーム）」による相談も可。詳細はホームページで確認するか問い合わせを。期9月4日㈯午後3時～5時所問同園（中央区長浜一丁目）☎771-7677F716-0046対市内に住むおおむね60歳以上定4人（先着）料無料申電話かファクス、来所で、8月15日以降に同園へ。定員を超えた場合のみ通知。

シニア活躍応援セミナー 初心者のための「販売のお仕事」

コンビニエンスストア店内の仕事内容について学びます。実技もあり。期9月13日㈪午後2時～4時所ふくふくプラザ（中央区荒戸三丁目）問同セミナー事務局（パーソルテンプスタッフ内）☎433-7780F287-9330対市内に住むおおむね60歳以上定30人（先着）料無料申電話かファクスで、8月16日以降に同事務局へ。定員を超えた場合のみ通知。

相　談

チケット法律相談

天神弁護士センター（中央区渡辺通五丁目）または六本松法律相談センター（中央区六本松四丁目）で弁護士に無料で相談できます。期午前10時～午後7時（土・日曜・祝休日は午後1時まで。1人30分）問市役所市民相談室☎711-4019F733-5580対市内に住むか通勤・通学する人（市民相談室法律相談、チケット法律相談のいずれかで1人年1回）定毎月40人（先着）申毎月第1金曜日（閉庁日の場合は直前の開庁日）の午前9時から市民相談室（市役所2階）で電話か来所で受け付け。チケットを受け取り後、予約を。

精神保健福祉センター 専門相談

いずれも無料。【専門電話相談】▷依存症・引きこもり＝火・木曜日▷発達障がい・性同一性障がい＝第1・3水曜日（いずれも祝休日を除く）午前10時～午後1時☎737-8829【専門医師による面接相談】アルコール・薬物・ギャンブル等への依存症、引きこもりについての相談。電話（☎737-8829 火・木曜日午前10時～午後1時）かファクスで事前予約が必要。日時など詳細は問い合わせを。所問同センター（中央区舞鶴二丁目）☎737-8825F737-8827

ゲーム依存等に対応したひきこもり相談

ゲームやネット依存で悩む引きこもりの人の相談に応じます。期水～土曜日午前9時～午後1時所問カウンセリングスペース やどりぎ（博多区吉塚一丁目）☎409-5178✉ yadorigi@japanmac.or.jp対市内に住むおおむね15歳以上の引きこもり本人やその家族料電話相談は無料。面接相談は2回目以降有料。

子どもの人権110番強化週間

いじめや体罰などの相談に電話で応じます。【相談電話】☎0120-007-110（IP電話は739-4175へ）期8月27日㈮、30日㈪、31日㈫、9月1日㈬、2日㈭午前8時半～午後7時、8月28日㈯、29日㈰午前10時～午後5時所問福岡法務局人権擁護部☎739-4151F722-6183料無料申不要

総合図書館

〒814-0001 早良区百道浜三丁目7-1　☎852-0600 F852-0609
開午前10時～午後8時（日・祝休日は午後7時まで）休月曜日（祝休日のときは翌平日）、月末

映像ホール・シネラ　9月上映スケジュール

日本映画名作選	
1日㈬	ほろよひ人生（2）
2日㈭	あの旗を撃て（11）、素浪人罷通る（2）
3日㈮	本日休診（11）、また逢う日まで（2）
4日㈯	新・三等重役（11）、わが命の唄　艶歌（2）
5日㈰	にっぽん三銃士（11）、田園に死す（2）
8日㈬	玄海つれづれ節（2）
9日㈭	風音（11）、幼獣マメシバ（2）
10日㈮	ほろよひ人生（11）、あの旗を撃て（2）
11日㈯	素浪人罷通る（11）、本日休診（2）
12日㈰	新・三等重役（11）、また逢う日まで（2）
15日㈬	わが命の唄　艶歌（2）
16日㈭	にっぽん三銃士（11）、田園に死す（2）
17日㈮	幼獣マメシバ（11）、玄海つれづれ節（2）
18日㈯	田園に死す（11）、風音（2）
19日㈰	あの旗を撃て（11）、ほろよひ人生（2）
20日㈪・祝	素浪人罷通る（11）、本日休診（2）
23日㈭・祝	わが命の唄　艶歌（11）、また逢う日まで（2）
24日㈮	新・三等重役（2）
25日㈯	にっぽん三銃士（11）、玄海つれづれ節（2）
26日㈰	風音（11）、幼獣マメシバ（2）

※（11）＝午前11時、（2）＝午後2時。詳細はホームページで確認するか問い合わせを。

ひとり親家庭支援センター

〒810-0074 中央区大手門二丁目5-15
☎715-8805 F725-7720
開午前9時～午後9時（日祝日は午後5時半まで）休月曜日

対市内に住む一人親　※③は配偶者と死別した一人親定各12人（先着）料無料託3カ月～小学生（無料。前日までに要申し込み）申電話か来所で、8月15日以降に同センターへ。

内容	日時
①子育て講座（仕事と子育ての両立などについて）	9／5㈰ 13:30～15:30
②養育費・面会交流セミナー	10／20㈬ 13:30～15:30
③グリーフケア（死別の悲しみに寄り添う支援）おしゃべり会	10／31㈰ 13:30～15:30

健康づくりサポートセンター

〒810-0073 中央区舞鶴二丁目5-1 あいれふ内　☎751-2806 F751-2572
開午前9時～午後5時

休日&ナイト健診（総合健診）
期①～⑪9月4日㈯、5日㈰、12日㈰、14日㈫、19日㈰、26日㈰午前8時半～10時半（14日は午後6時～7時）　※③④は14日を除く⑫9月5日㈰午前8時半～10時半、14日㈫午後6時～7時⑬9月26日㈰午前10時～正午対市内に住む人。①は市国民健康保険加入者。⑪は⑨か⑩の受診者で喫煙など一定の条件の該当者定先着順料一部減免あり託3カ月～小学3年生（500円。希望日の4日前までに要予約）申電話か来所、ホームページで予約を。

内容	対象	費用
①よかドック	40～74歳	500円
②よかドック30	30～39歳	500円
③胃透視検査	40歳以上	600円
④胃内視鏡検査	50歳以上の偶数年齢者	1,800円
⑤胃がんリスク検査	35歳か40歳	1,000円
⑥乳がん検診	40～49歳	1,300円
	50歳以上	1,000円
⑦子宮頸（けい）がん検診	20歳以上	400円
⑧大腸がん検診	40歳以上	500円
⑨肺がん検診	40～64歳	500円
⑩結核・肺がん検診	65歳以上	無料
⑪喀痰（かくたん）細胞診検査	50歳以上	700円
⑫骨粗しょう症検査	40歳以上	500円
⑬歯周病検診	18歳以上	1,000円

※9月4日㈯、5日㈰、14日㈫、19日㈰、26日㈰は、⑦の検診を女性医師が行います。①②⑥の健（検）診は全日程女性医師および女性技師です。

まもるーむ福岡（保健環境学習室）

〒810-0065 中央区地行浜二丁目1-34
☎831-0669 F831-0670
開午前10時～午後5時休月・火曜日（祝休日のときは翌平日）

※いずれも無料。小学生以下は保護者同伴。申し込みは電話か来所で、当日午前10時以降に同施設へ。

カブトガニ観察会
「生きている化石」といわれるカブトガニ＝写真＝を間近で観察します。期9月25日㈯午前10時半～10時50分定25人（先着）

映像シアター「野鳥の森へピクニック」
福岡の野鳥について映像とクイズで学びます。期9月25日㈯午前11時半～11時50分定30人（先着）

応募事項 電話以外で申し込む場合は次の「応募事項」を書いてください。 ●催し名など(コースも) ●氏名(ふりがな) ●電話番号 ●郵便番号・住所 ●年齢 ●小中高生は学年 ※講座・催しなどで、特に記載がないものは誰でも参加(申し込み)可。

お知らせ

不用品の処分に無許可の業者を利用しないでください

市内の巡回や、チラシ、インターネットなどで「不用品を安く回収します」と宣伝している業者は、市の許可なく違法に回収している業者です。無許可の業者に依頼すると、不法投棄など不適正な処理をされたり、高額な料金を請求されたりするなどのトラブルにつながる恐れがありますので利用しないでください。市が許可した業者や、家庭から出る不用品などのごみの出し方については市ホームページで確認を。市が許可した業者は市事業用環境協会(☎432-0123)でも確認できます。問収集管理課☎711-4346 F733-5907

戦没者遺児による慰霊友好親善事業への参加者を募集

巡礼地域は中国、トラック諸島、パラオ諸島、ミャンマー・タイ、フィリピン、ソロモン諸島、マリアナ諸島、マーシャル諸島、台湾・バシー海峡、東部ニューギニア、西部ニューギニア。費用や申し込み方法等詳細は問い合わせを。問県遺族連合会☎761-0012 F781-2056 対上記地域での戦没者の遺児

博多座「市民檜(ひのき)舞台の月」利用者を募集

申込期間など詳細は市ホームページで確認を。来年12月に演劇、日本舞踊、バレエ、ミュージカルなどの発表の場として利用できます(選考会あり)。【場所】博多座(博多区下川端町)【対象】舞台芸術活動をしている団体、個人など【費用】1日当たり、平日30万円、土日祝日35万円(付属設備使用料など別)【募集案内・申込書の配布】博多座、文化施設課(市役所14階)で。市ホームページにも掲載 問「市民檜舞台の月」公演事務局☎263-5861 F263-3632

九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト エントリー起業プランを募集

グランプリ受賞者等は全国大会に出場。9月2日㈭にはエントリーに向けた「ビジネスプラン作成講座」も開催。詳細はホームページで確認を。【対象】起業を目指すか、既に起業している九州内の大学、大学院、高専、短大、専門学校の学生など(留学生を含む)【応募期間】9月24日まで 問同コンテスト実行委員会事務局(九州ニュービジネス協議会内)☎833-3097 ✉ daigaku-vbpc@qshu-nbc.or.jp

市高齢者美術展の作品を募集

10月12日㈫～17日㈰に市美術館(中央区大濠公園)で開催される同展の出品作品を募集(各部門につき1人1点、自作で未発表のもの)。詳細は問い合わせを。【部門・サイズ】▷洋画、日本画=10～50号▷書=全紙(縦)以内(掛け軸の長さは不問)▷写真=四つ切り～全紙▷工芸=展示区画は1平方㍍以内。※ガラス・アクリル板の額装不可(油彩を除く洋画、水墨画・書はアクリル板使用可) 問市老人クラブ連合会事務局☎713-1340 F713-0157 対市内に住む60歳以上のアマチュア 申往復はがき(〒810-0062中央区荒戸3-3-39)に応募事項と生年月日、出品部門名、作品の題名(ふりがな)、作品サイズ、老人クラブに所属する人は所属クラブ名を書いて8月15日～9月14日(必着)に同事務局へ。作品は後日、自身で搬入。※昨年度特別賞を受賞した人は特別出品となります。

市国民健康保険運営協議会を開催

市国民健康保険事業の運営を審議する同協議会を傍聴できます。期8月20日㈮午後5時～6時半(受け付けは4時45分～4時55分) 所福岡ガーデンパレス大会議場(中央区天神四丁目) 問保険年金課☎711-4242 F733-5441 定10人(抽選) 料無料 申不要

市文化賞・市民文化活動功労賞の受賞候補者を募集

文学、美術、音楽、伝統芸能などの文化芸術の分野で募集(自薦不可)。【募集要項の配布】文化振興課(市役所14階)、情報プラザ(同1階)、市文化芸術振興財団(博多区下川端町 リバレインセンタービル8階)、各区役所情報コーナー、入部・西部出張所で。市ホームページにも掲載【募集期間】9月30日(消印有効)まで 問同課☎711-4665 F733-5537

大規模小売店舗立地法による届け出と縦覧

【縦覧期間】①10月25日㈪②11月5日㈮まで。期間中は、市に意見書を提出できます【縦覧場所】政策調整課(市役所14階)、県中小企業振興課(県庁7階) 問政策調整課☎711-4326 F733-5593

名称(所在地)	内容	届出日
①サニー月隈店(博多区月隈二丁目)	変更	6月3日
②フォレオ博多(博多区東那珂一丁目)		6月24日

LINE(ライン)で市税の納期限をお知らせします

福岡市LINE公式アカウントの受信情報で「税金」を選択して市県民税などの税目を登録すると、納期限等のお知らせが事前に届きます。詳細は問い合わせを。問税制課☎711-4202 F733-5598

市施設の緊急工事店を追加募集

詳細は8月15日以降にホームページで確認を。【募集業種(等級)】一般土木・建築(C・D)、電気・管(B・C)、機械、塗装、防水、金属製建具、木製建具、黒板、フェンス、厨房用機械器具、消防施設、電気通信、体育遊戯施設、内装インテリア、畳。応募は1業種のみ(一般土木は希望順位1位のみ)【指定期間】10月1日から1年間【募集要項・申請書】ホームページに掲載【申請期間】9月13日、14日 問市施設整備公社☎738-7220 F738-7230

「IN HER TWENTIES&FORTIES(インハー トゥエンティーズ アンド フォーティーズ)」出演者を募集

来年2月に福岡で上演する、「一人の20代女性・40代女性が過ごす20代、40代の10年間を、20代・40代の女優各10人で描く」という作品の出演者オーディションを実施。詳細はホームページで確認するか問い合わせを。期9月8日㈬～10日㈮午前10時半～午後10時のうち2時間程度 所パピオビールーム(博多区千代一丁目) 問アートマネージメントセンター福岡・仁田野☎090-1349-9041 ✉ inher.fuk2021@gmail.com 対来年2月の公演期間中に20代、40代で、1月中旬から2月まで稽古・本番への参加ができる人 料無料 申メールに応募事項と生年月日、公演時の年齢、劇団や事務所に所属する人は所属名、志望動機、活動履歴、オーディションの参加希望日時(第2希望まで)を書いて8月25日までに問い合わせ先へ。上半身、全身の写真を添付してください。

出前講座を受け付けています

市職員が地域に出向き、市の取り組みや暮らしに役立つ情報を分かりやすく説明します。全193講座を掲載した「出前講座テーマ集」を情報プラザ(市役所1階)や各区役所情報コーナー、入部・西部出張所などで配布しています。市ホームページにも掲載。問広聴課☎711-4067 F733-5580 対市内に住むか通勤・通学する人で構成された、おおむね10人以上のグループ 料無料(会場は各自市内に準備を) 申市ホームページに掲載またはテーマ集にある申込書を希望日の14日前までに各担当課へ。

しごと

※募集する職員等の資格や勤務条件など、詳細は募集案内で確認するか問い合わせを。

ミドル世代(就職氷河期世代)就職支援セミナー

①適職／自分を知る②ストレスコントロール③適職／仕事を知る―をテーマにウェブ会議サービス「Zoom(ズーム)」を利用し、オンラインで実施。希望回のみの参加可。詳細は市ホームページで確認を。期8月①20日㈮午前10時～11時半②24日㈫午後1時半～3時③26日㈭午前10時～11時半 問市就労相談窓口☎733-0717 F711-1682 対おおむね35～50歳の求職者 定各16人(先着) 申電話で問い合わせ先へ。市ホームページでも受け付けます。

市保育士就職支援研修会

最新の保育事情を伝えるほか、保育実践講座や求人紹介、就職相談会などを実施。期9月13日㈪午前9時半～正午 所ふくふくプラザ(中央区荒戸三丁目) 問指導監査課☎711-4262 F733-5718 対保育士の資格を有するか取得見込みで保育所に就職を希望する人(来年3月に卒業見込みの学生も可) 定25人(先着) 託6カ月～小学3年生(無料。子どもの名前、年齢・月齢を書いて8月30日までに申し込みを。先着順) 料無料 申電話かはがき(〒810-8620住所不要)、ファクス、メール(✉ hoiku-kyujin-kyushoku@city.fukuoka.lg.jp)、来所(市役所13階)で、8月16日以降に市保育士・保育所就職支援センター(同課内)へ。市ホームページでも受け付けます。

早良区精神保健福祉職員を募集

自立支援医療、精神保健福祉に関する相談業務などに従事。【資格】精神保健福祉士または保健師の資格を有するか、社会福祉士・看護師・臨床心理士の資格を有し精神保健福祉に関する業務に3年以上従事した経験を有する人【任用期間】11月1日～来年3月31日(再任用あり)【募集案内・申込書の配布】8月10日から各区健康課、情報プラザ(市役所1階)で。市ホームページにも掲載【申込期間】8月16日～31日(必着) 問早良区健康課☎851-6015 F822-5733

福岡市民病院有期職員を募集

言語聴覚士、医療ソーシャルワーカーを募集。随時受け付け。詳細はホームページで確認を。【任用期間】採用日～来年3月31日(再任用あり) 問同病院総務課☎632-1403 F632-0900

催し 講座教室 講演 **情報BOX**

期＝開催日時　所＝場所　問＝問い合わせ　☎＝電話（市外局番の記載がない場合は092）　F＝ファクス　対＝対象　定＝定員　料＝料金　※年齢別に料金設定がある場合は、年齢を確認できるものが必要　託＝託児　申＝申し込み　✉＝メール　HP＝ホームページ　開＝開館時間　休＝休館日

9/23 木・祝 催し 博多の森テニス競技場　テニスの日関連イベント

①プレイ&ステイ②テニスエクスプレス③カラーボール大会。①③は保護者同伴。詳細は問い合わせを。期午後1時～5時所同競技場（博多区東平尾公園一丁目）問県テニス協会☎722-1605F722-1607対①③小学1～4年生②①の参加者の保護者定①50人②③20人（いずれも抽選）料500円申往復はがき（〒810-0022中央区薬院2-14-26 東洋薬院ビル5階）に応募事項と希望コースを書いて、8月15日～9月6日（必着）に同協会へ。

9/24 金 催し 老人福祉センター若久園 認知症カフェ（若久園カフェ）

認知症への不安や心配事、認知症の人の介護について相談できます。期午後2時～4時所問同園（南区若久六丁目）☎511-7255F511-7558対市内に住む人定20人（先着）料無料申電話か来所で、8月24日以降に同園へ。

9/25 土 講演 市若年性認知症講演会「自分らしく、地域で暮らす」

医師が若年性認知症に関する正しい知識などについて話します。当事者の話もあり。期午後2時～4時所ふくふくプラザ（中央区荒戸三丁目）問認知症支援課☎711-4891F733-5587定100人（先着）料無料申電話かファクス、メール（✉ ninchi-shien.PHWB@city.fukuoka.lg.jp）に応募事項とファクス番号またはメールアドレス、講師への質問を書いて、8月16日以降に同課へ。市ホームページでも受け付けます。定員を超えた場合のみ通知。

9/25 土他 講座教室 不登校の保護者支援サポーター養成講座

詳細はホームページで確認するか問い合わせを。期9月25日～来年2月26日の第4土曜日午後1時半～4時（12月は第3土曜日。連続講座）所中央市民センター（中央区赤坂二丁目）問教育相談課☎832-7120F832-7125定30人（選考）料3,000円申電話かファクス、メール（✉ koga.k17@city.fukuoka.lg.jp）に応募事項と応募動機を書いて、9月15日までに同課へ。参加決定者のみ通知。

催し 西区歴史よかとこ案内人と巡る「秋晴の歴史探訪ウォーキング」

問西区歴史よかとこ案内人事務局・矢野☎881-7128✉ nishikuyokatoko@gmail.com料各300円申はがき（〒819-0013西区愛宕浜1-16-6）かメールに応募事項と希望日を書いて、希望日の7日前（必着）までに同事務局へ。

日時	行き先	集合・解散場所
9／18㈯ 9:30～12:00（半日コース）	地下鉄姪浜駅南口～姪浜住吉神社（約3km）	集合＝地下鉄姪浜駅 解散＝姪浜住吉神社（西区姪浜三丁目）
9／22㈬ 9:20～15:00	今津元寇（げんこう）防塁～今津半島周回など（約7km）	集合＝JR九大学研都市駅 解散＝昭和バス今津バス停
9／25㈯ 9:30～15:00	夫婦塚古墳～吉武熊山古墳群～飯盛文殊堂～飯盛神社～やよいの風公園（約8km）	集合＝地下鉄姪浜駅 解散＝地下鉄橋本駅

催し 筑後川・川の駅スタンプラリー

筑後川流域と水源地域に点在する「川の駅」を巡り、スタンプを集めて応募すると抽選で筑後川にちなんだ特産品が当たります。詳細はホームページで確認を。期10月31日㈰まで問福岡都市圏広域行政事業組合☎733-5004F733-5005対福岡都市圏17市町に住む人料無料申ホームページに掲載、または情報プラザ（市役所1階）で配布するスタンプラリー用紙を10月31日（消印有効）までに同組合へ。当選者のみ通知。

9/25 土他 講座教室 市小学生ハンドボールスポーツ教室

詳細は問い合わせを。期9月25日～12月18日の土曜日午後5時～7時（全10回）所福岡大学（城南区七隈八丁目）問とびうめキッズ・東原☎090-6447-1871✉ tobiume_kids@yahoo.co.jp対小学生定20人（先着）料1,000円申電話かメールに応募事項と性別、学校名、保護者氏名、メールアドレスを書いて、8月15日以降に問い合わせ先へ。定員を超えた場合のみ通知。

10/6 水他 講座教室 「福岡いのちの電話」ボランティア養成講座

連続講座。日程など詳細はホームページで確認するか問い合わせを。期10月6日㈬～来年8月10日㈬所九州キリスト教会館（中央区舞鶴二丁目）問福岡いのちの電話事務局☎713-4343F721-4343対23～68歳定30人（選考）料2万円（その他実費負担あり）申同事務局へ詳細を問い合わせの上、必要書類を8月31日（必着）までに郵送してください。

10/10 日 講座教室 海の中道青少年海の家　親子投げ釣り教室

初心者も可。期午前10時～午後3時所問海の中道青少年海の家（東区西戸崎）☎603-2700F603-2782対小中学生のいる家族（未就学児の参加不可）定20人（抽選）料大人1,500円、高校生1,320円、小中学生1,000円申ホームページで9月10日まで受け付けます。

催し 今津運動公園　今津カフェ オープン

飲食物の販売のほか、今津、北崎の情報発信スペースも併設。詳細は問い合わせを。期土・日曜日・祝休日の正午～午後5時所同公園体育館棟ラウンジ（西区今津）問同公園管理事務所☎807-6625F807-6627料入場無料

講座・教室 アミカス　男女共同参画推進サポーター養成講座

男女共同参画の研修講師としての知識と技術を学びます。連続講座。時間など詳細はホームページで確認するか問い合わせを。期10月24日㈰、11月7日㈰、来年3月6日㈰ ※その他オンライン講座、研修見学もあり。所問アミカス（南区高宮三丁目）☎526-3755F526-3766対18歳以上定20人（選考）料無料託6カ月～小学3年生（無料。子どもの名前、年齢・月齢を書いて各開催日の10日前までに申し込みを。先着順）申ホームページで8月15日～9月30日に受け付けます。

福北連携コーナー

北九州市立いのちのたび博物館 夏の特別展「THEモンスター展２～攻撃と防御～」

「生きていくための攻撃と防御」をテーマに、さまざまな生物群の標本から生物が生き残るために、どのように適応し進化してきたのかを学びます。期開催中～9月26日㈰午前9時～午後5時（入館は4時半まで）所問同博物館（北九州市八幡東区東田二丁目）☎093-681-1011F093-661-7503料一般800円、高大生500円、小中学生400円、未就学児無料申入場にはホームページで事前予約が必要。希望日の1カ月前から受け付けます。

福岡100 優しさを伝えるケア技術「ユマニチュード®」Vol.10 ～「見る」「話す」「触れる」が伝えるメッセージを一致させる～

市は、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまち「認知症フレンドリーシティ」を目指し、ユマニチュードの普及・啓発を行っています。

介護をするときには、私たちの言動に矛盾がないようにしなければなりません。「あなたのことを大切に思っている」と伝わるように、瞳を見ながら、話しながら、触れましょう。

問認知症支援課☎711-4891F733-5587

応募事項　電話以外で申し込む場合は次の「応募事項」を書いてください。
●催し名など(コースも)　●氏名(ふりがな)　●電話番号
●郵便番号・住所　●年齢　●小中高生は学年
※講座・催しなどで、特に記載がないものは誰でも参加(申し込み)可。

9/13(月)他 催し ジュニア層指導者養成事業「コーチングクリニック」

詳細はホームページで確認を。期9月13日㈪、27日㈪午後7時～9時 ※各回のみの参加も可 所市総合体育館(東区香椎照葉六丁目) 問市スポーツ協会☎407-8381 F407-8185 対ジュニア世代(小・中・高)の指導者や保護者など 定各30人(抽選) 料1回500円 申ホームページで8月15日～31日に受け付けます。

9/14(火)他 講座教室 初心者弓道教室

期9月14日～10月19日の火・金曜日午前10時～正午(9月21日を除く。連続講座) 所博多体育館(博多区山王一丁目) 問市弓道連盟博多支部・宮本☎090-6774-9918 F576-9811 対市内に住むか通勤する18歳以上 定15人(抽選) 料6,000円 申電話かはがき(〒812-0888博多区板付4-9-11-102)、ファクス、メール(✉ miyamoto-kyudo@ric.hi-ho.ne.jp)で、9月7日(必着)までに問い合わせ先へ。来所の場合は、博多体育館へ。

9/15(水)他 講座教室 花あふれる街づくりのお手伝い 園芸ボランティア養成講座(シニア対象)

期9月15日㈬、29日㈬午後1時半～3時半(連続講座) 所中央市民センター(中央区赤坂二丁目) 問中央区生涯学習推進課☎718-1069 F714-2141 対市内に住むか通勤する60歳以上で講座終了後、ボランティア活動に参加できる人 定15人(抽選) 料無料 申はがき(〒810-8622住所不要)かメール(✉ csgkouza@city.fukuoka.lg.jp)で、8月31日(必着)までに同課へ。

9/17(金)他 講座教室 早良障がい者フレンドホーム はじめてのパソコン教室(エクセル応用)

期9月17日～10月22日の金曜日午前10時～正午(10月8日を除く。連続講座) 所問同ホーム(早良区百道浜一丁目) ☎847-2761 F847-2763 対市内に住む肢体・内部障がいのある18歳以上 定6人(抽選) 料1,300円程度 申電話かファクス、メール(✉ sawara-friend@nonohana.or.jp)、来所で、8月15日～25日に同ホームへ。

9/18(土) 講座教室 市総合体育館　聴覚障がい者のための健康体操教室

家庭でできる簡単なストレッチや筋力トレーニングを学ぶほか、マシン体験を行います。期午前10時～11時半 所問同体育館(東区香椎照葉六丁目) ☎410-0314 F410-0318 対聴覚に障がいのある18歳以上の人で運動制限のない人 定20人(先着) 料無料 申電話かファクス、メール(✉ info@fukuoka-city-arena.jp)、来所で同体育館へ。定員を超えた場合のみ通知。

9/18(土) 催し 市民会館　バックステージツアー (劇場の謎＆クリアザミッション)

小ホールで劇場について学び、舞台の裏方の仕事の体験をします。詳細は問い合わせを。期午後0時半～4時 所問同会館(中央区天神五丁目) ☎761-6567 F761-5866 対小中学生(保護者同伴) 定20人(先着) 料無料 申電話かファクス、メール(✉ uketsuke@fukuoka-civichall.jp)で、8月23日以降に同会館へ。ホームページでも受け付けます。

9/18(土) 講演 市民向け講演会「活用しよう 在宅療養のサポーター ～在宅であなたらしく生きる～」

在宅医療・介護の連携やサービスの活用法などについて学びます。期午後1時半～3時40分 所アクロス福岡イベントホール(中央区天神一丁目) 問市医師会在宅医療課☎852-1512 F852-1510 定200人(先着) 料無料 申電話かファクス、メール(✉ zaitaku@city.fukuoka.med.or.jp)で同課へ。

9/18(土)他 講座教室 視覚障がい者外出サポートボランティア入門講座

期9月18日㈯、25日㈯、10月2日㈯午後1時～4時(連続講座) 所ふくふくプラザ(中央区荒戸三丁目) 問市社会福祉協議会ボランティアセンター☎713-0777 F713-0778 対講座修了後、ボランティア活動ができる人 定20人(先着) 料1,000円 申電話かはがき(〒810-0062中央区荒戸3-3-39)、ファクスで、8月17日以降に同センターへ。

9/19(日) 講座教室 西障がい者フレンドホーム　アロマ教室

ルームスプレーとせっけんを作ります。保護者または介助者の同伴可。期午前10時～正午 所問同ホーム(西区内浜一丁目) ☎883-7017 F883-7037 定10人(抽選) 料500円 申電話か来所で、8月15日～31日に同ホームへ。

9/20(月・祝) 催し 西南杜(もり)の湖畔公園 テニス①オレンジボール大会②グリーンボール大会

期午前9時～午後5時 所問同公園(城南区七隈六丁目) ☎F863-7929 対テニス経験がありセルフジャッジができる①小学1・2年生②小学3・4年生 定①6人②男女各6人(いずれも先着) 料3,000円 申電話か来所で、8月20日以降に同公園へ。

催し 市地下鉄40周年記念「僕のヒーローアカデミアTHE MOVIE ワールドヒーローズミッション」クイズラリー

地下鉄全駅に設置するクイズラリー台紙を入手し、三つの地下鉄駅に設置されたクイズに正解すると「地下鉄×映画ヒロアカ」特製カード(非売品)がもらえます。さらに、抽選で6人に映画「ヒロアカ」オリジナルグッズ(非売品)等が当たります。詳細はホームページで確認を。期開催中～8月31日㈫ 問お客様サービスセンター☎734-7800 F734-7801

講座・教室 今宿野外活動センター ①パパとママのためのキャンプ教室②あおぞらピザ教室

①火おこしなど、キャンプに必要な技術を学びます。②石窯を使ってピザを作ります。いずれも高校生以下は保護者同伴。期9月①12日㈰午前10時～午後1時 ②20日(月・祝)午前10時～正午、午後1時半～3時半 所問同センター(西区今宿上ノ原) ☎806-3114 F806-3115 定①6組(先着) ②各6組(抽選) ※いずれも1組5人まで 料①1組3,000円 ②小学生以上1,000円、未就学児500円 託①小学生以下(無料。申込時に予約を。先着順) ②なし 申①電話で8月28日以降に同センターへ。②往復はがき(〒819-0163西区今宿上ノ原217-2)に参加者全員の応募事項と希望時間、食物アレルギーの有無を書いて、8月15日～9月7日(必着)に同センターへ。いずれもホームページでも受け付けます。　※②はホームページで申し込む場合は当選者のみ通知。

催し 市美術館　①車いす利用者のためのゆったり車いすツアー ②車いすを利用しない人の車いすで美術館ツアー

車いすを使用し、対話をしながら作品を鑑賞します。期9月11日㈯①午前10時～正午②午後2時～3時半 所問市美術館(中央区大濠公園) ☎714-6051 F714-6071 対①普段車いすを使っている人②普段車いすを使っていない人 定各5人程度(抽選) 料無料 申往復はがき(〒810-0051中央区大濠公園1-6)かメール(✉ workshop@fukuoka-art-museum.jp)に応募事項と希望時間、①は障がいの程度と付き添いの有無を書いて、8月31日(必着)までに市美術館へ。

催し あいくる　夏休みワクワク教室

未就学児は保護者同伴。詳細は問い合わせを。所問あいくる(中央区今泉一丁目) ☎741-3551 F741-3541 定①各10人②各8人③④各回15人(いずれも先着) 料無料 申当日正午から整理券を配布(④の午前10時半開催分は9時から配布)。

内容	日時	対象
①スタンプdeじゃばらうちわをつくろう	8／19㈭13:00～、14:00～、15:00～(各50分)	小中高生
②科学あそび(実験を通して科学のおもしろさを体験します)	8／20㈮13:00～、14:30～(各1時間)	小学生
③世界のスポーツやあそびを体験しよう	8／24㈫14:00～、14:40～、15:20～(各30分)	小中高生
④あいくるランドをつくろう(紙や段ボールに絵を描いてみんなでオリジナルの世界を作ります)	8／26㈭10:30～、13:30～、15:00～(各1時間)	1歳～高校生

応募等のはがきの料金は63円です。

催し 講座教室 講演 **情報BOX**

期＝開催日時　所＝場所　問＝問い合わせ　☎＝電話（市外局番の記載がない場合は092）　F＝ファクス　対＝対象　定＝定員　料＝料金　※年齢別に料金設定がある場合は、年齢を確認できるものが必要　託＝託児　申＝申し込み　✉＝メール　HP＝ホームページ　開＝開館時間　休＝休館日

8/29(日)他　講座教室　老人福祉センター舞鶴園　①アラ環世代のセカンドライフ・キャリアセミナー②行政出前講座「知って防ごうネットトラブル」

①人生を振り返り、これからの人生について考えます。キャリアコンサルタントによる講演や自分を見つめ直すワークショップなどもあり。②市消費生活センターの講師が解説します。期①8月29日㈰午後1時～3時②9月6日㈪午後1時～2時所問同園（中央区長浜一丁目）☎771-7677F716-0046対市内に住む①60歳前後②60歳以上定各10人（先着）料無料申電話かファクス、来所で、8月15日以降に同園へ。定員を超えた場合のみ通知。

9/1(水)　催し　松風園　開園感謝デー

来園者に季節の野菜を進呈（先着30人）。期午前9時～午後4時所問同園（中央区平尾三丁目）☎F524-8264料無料（入園料別）申不要

9/2(木)　講座教室　老人福祉センター寿楽園　交通安全教室

警察署員が高齢者の交通安全について話します。期午後2時～3時半所問同園（城南区南片江二丁目）☎F861-1123対市内に住むおおむね60歳以上定12人（抽選）料無料申電話か来所で、8月28日までに同園へ。

9/4(土)　講座教室　月隈パークゴルフ場　パークゴルフ初心者教室

講義と実技。中学生以下は保護者同伴。期午前10時～正午所問同ゴルフ場（博多区月隈三丁目）☎504-5333F586-5388定8人（先着）料1,000円申電話かファクス、来所で、8月15日以降に同ゴルフ場へ。

9/5(日)　講座教室　立花寺緑地リフレッシュ農園 市民向け 秋冬野菜栽培講習

家庭菜園の初心者向けに講習や相談会を行います。期午前10時～正午所問同農園（博多区立花寺二丁目）☎587-0881F587-0883定15人（先着）料300円申電話かファクスで、8月15日午前10時以降に同農園へ。

9/5(日)他　講座教室　もーもーらんど油山牧場 ①ハーバリウム教室②羊毛遊び

①ガラス瓶にドライフラワーを入れて作ります。②羊の毛で牛のマスコットを作ります。期9月①5日㈰午前10時半～11時半②11日㈯午前10時半～午後0時半所問同牧場（南区柏原）☎865-7020F865-7040対①不問②6歳以上（いずれも小学生以下のみの参加不可）定各24人（抽選）料各1,000円申往復はがき（〒811-1353南区柏原710-2）に参加者全員の応募事項と当日連絡が可能な電話番号を書いて8月①22日②27日（いずれも必着）までに同牧場へ。ホームページでも受け付けます。

催し　今津運動公園　今津カップ（テニス大会） ①ミックスダブルス②女子ダブルス

詳細は問い合わせを。期9月21日㈫午前9時～正午所問同公園（西区今津）☎807-6625F807-6627対①合計年齢90歳以上の男女のペア②各30歳以上の女性のペア ※いずれも今年の12月31日時点。平成30年以降に中級レベル以上の大会（団体戦を除く）で優勝経験のある人同士のペアは出場不可定①8組②16組（いずれも先着）料1組4,000円申電話か来所で、8月20日以降に同公園へ。

催し　博多座「市民半額観劇会」

ブロードウェイ・ミュージカル「エニシング・ゴーズ」を半額で観劇できます。期9月30日㈭、10月2日㈯、4日㈪午後5時から（4日は正午からの回もあり）、10月1日㈮午後1時から所博多座（博多区下川端町）問市民半額会事務局☎751-8258（平日午前10時～午後6時）F736-7081対小学生以上定各回30人（抽選）料A席7,000円（事務手数料・振込手数料別）申はがき（〒810-8799福岡中央郵便局留「市民半額会」）に代表者の応募事項と希望日時（1公演のみ）、参加人数（2人まで）を書いて8月23日（消印有効）までに同事務局へ。当選者のみ通知（8月25日ごろ発送）。

9/7(火)　催し　九州大学×科学コミュニケーションシンポジウム「伝える喜び、伝わる喜び～双方向コミュニケーションの場を造る～」

ウェブ会議サービス「Zoom（ズーム）」を利用して、活動紹介などを行うオンラインシンポジウムを開催します。期午後3時～6時問同大学社会連携推進室科学コミュニケーションシンポジウム担当☎802-2301F802-2302定500人（先着）料無料申ホームページで8月15日以降に受け付けます。

9/10(金)　講演　九州大学病院 小児がんのこどもの教育を考える講演会（オンライン）

「病気療養中の小中高生の教育の充実を求めて～学校と病院で連携してできる支援のあり方～」をテーマに、神戸松蔭女子学院大学教授・谷川弘治氏の講演と医療現場の実状や経験者の声を動画でライブ配信します。詳細はホームページで確認を。期午後5時～7時問同病院小児がん拠点病院事務局☎642-5093F642-5100料無料申メール（✉ childccenter@jimu.kyushu-u.ac.jp）に応募事項とメールアドレスを書いて9月6日までに同事務局へ。ホームページでも受け付けます。

9/11(土)　講座教室　市埋蔵文化財センター　考古学講座「土器のかけらから解き明かすいにしえの食と調理」

奈良文化財研究所の庄田慎矢氏が、最新の分子生物学による食文化復元の成果について話します。期午後1時半～3時所問同センター（博多区井相田二丁目）☎571-2921F571-2825定50人（抽選）料無料申メール（✉ maibun-c.EPB@city.fukuoka.lg.jp）で8月28日までに同センターへ（1通につき1人）。来所でも受け付けます。

9/11(土)　催し　背振少年自然の家 せふり親子天文教室～月ってどんな星？～

星空について学び、実験やクラフト作り、天体観察をします。期午後7時～9時所問背振少年自然の家（早良区板屋）☎804-6771F804-6772対小学4年～中学生と保護者定15組（抽選。1組4人まで）料大人1,000円、小中学生500円申ホームページに掲載する申込書を8月12日～9月4日に問い合わせ先へ。ホームページでも受け付けます。

9/12(日)　講演　難病市民公開講演会「病をかかえて元気に生きる」

慶応義塾大学名誉教授・加藤眞三氏が「患者自身が主体的に病気と向き合う力」について話します。期午後1時半～4時所ふくふくプラザ（中央区荒戸三丁目）問市難病相談支援センター☎643-8292F643-1389定100人（先着）料無料申電話かファクスで同センターへ。ホームページでも受け付けます。

催し　市美術館　コレクション展（古美術）秋の名品展

松永コレクションの茶道具を中心に、書画、工芸作品を展示。期8月31日㈫～11月14日㈰午前9時半～午後5時半（8～10月の金・土曜日は午後8時まで）※入館はいずれも閉館30分前まで休月曜日所問市美術館（中央区大濠公園）☎714-6051F714-6071料一般200円、高大生150円、中学生以下・市内に住む65歳以上無料

講座・教室　雁の巣レクリエーションセンター ノルディック・ウォーキング教室

2本のポール（ストック）を使った、運動効果の高い歩き方を学びます（3km程度歩きます）＝写真。雨天中止。期月曜日午前9時～10時半（祝休日を除く）所問同センター（東区奈多）☎606-3458F607-9057対小学生以上（小学生は保護者同伴）定各30人（先着）料無料（ポールレンタル代300円）申当日午前8時45分から同センター球技場管理棟で受け付けます。

ここに掲載している情報は、市が主催・共催・後援しているものです。

情報BOX

応募事項

電話以外で申し込む場合は次の 応募事項 を書いてください。

- 催し名など(コースも)
- 氏名(ふりがな)
- 電話番号
- 郵便番号・住所
- 年齢
- 小中高生は学年

※ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、目的外には使用しません。
※講座・催しなどで、特に記載がないものは誰でも参加(申し込み)可。

期＝開催日時　所＝場所　問＝問い合わせ　☎＝電話(市外局番の記載がない場合は092)　F＝ファクス　対＝対象　定＝定員　料＝料金　※年齢別に料金設定がある場合は、年齢を確認できるものが必要　託＝託児　申＝申し込み　✉＝メール　HP＝ホームページ　開＝開館時間　休＝休館日

※カレンダーの日付は、イベント開催日(複数日ある場合はその初日)を記載しています。

催し等は、感染防止対策を徹底して行います。3密の回避、マスクの着用などにご協力をお願いします。本紙掲載の情報は7月28日時点のものです。催し等が中止になる場合がありますので、事前に各問い合わせ先にご確認ください。

8/19 木 他　催し　博多伝統芸能館　公演

博多芸妓(げいぎ)による唄や舞、お座敷遊びの体験など。期8月19日㈭午後4時～4時50分、28日㈯午後1時～1時50分所同館(博多区冷泉町) 問博多伝統芸能振興会☎441-1118F441-1149定各15人(先着) 料3,000円申電話かファクス、メール(✉ fkkdentou@fukunet.or.jp)に代表者の応募事項とメールアドレス、希望日時、参加人数を書いて同会へ(中高生と小学生以下がいる場合はそれぞれの人数も記入)。ホームページでも受け付けます。※当日は☎080-2705-5462へ。

8/21 土 他　講座教室　市ヨットハーバー　初心者ヨット教室

期8月21日㈯、22日㈰、9月11日㈯午前10時～午後4時　※内容は同じ 所問市ヨットハーバー(西区小戸三丁目) ☎882-2151F881-2344対市内に住む16歳以上定各10人(先着) 料3,000円申ホームページで8月15日以降に受け付けます。

8/22 日　催し　下水道フェア福岡「課外授業 in キャナル」

微生物観察や下水道管内検査カメラの操作など、体験しながら学べます。その他「下水道大喜利クイズ」や「下水道体験動画」をホームページで配信(9月15日まで)。期午前11時～午後5時所キャナルシティ博多(博多区住吉一丁目) 問下水道経営企画課☎711-4613F733-5596料無料申不要

催し　介護実習普及センター　ミニ展示「フットケアグッズ」

手の力が弱い人でも楽に切れる爪切りや、つぼ押しなどを紹介します。期開催中～8月31日㈫午前10時～午後6時　※17日㈫は休館所問同センター(中央区荒戸三丁目) ☎731-8100F731-5361料無料

8/25 水　講座教室　鴻臚館(こうろかん)体験講座 藍の生葉(なまば)染め

期午前10時～正午所鴻臚館跡展示館(中央区城内) 問史跡整備活用課☎711-4784F733-5537対小中学生(保護者同伴) 定20人(抽選) 料無料申メール(✉ shiseki.EPB@city.fukuoka.lg.jp)に参加者全員の応募事項を書いて8月20日までに同課へ。

8/26 木 他　講座教室　老人福祉センター東香園　①「エンディングノートを作成しよう」セミナー＆相談会②衛生管理講座

①行政書士からエンディングノートの書き方などについて学びます。終了後、個別相談会もあり(希望者のみ。先着2人)。②管理栄養士が食中毒や高齢者の栄養バランスについて話します。期①8月26日㈭、9月30日㈭午後1時～2時(連続講座) ②8月28日㈯午後0時半～1時半所問同園(東区香住ケ丘一丁目) ☎671-2213F671-2214対市内に住む60歳以上(②は家族の参加も可) 定各20人(先着) 料無料申電話かファクス、来所で、8月15日以降に同園へ。

8/28 土　催し　高齢者能力活用センター設立25周年記念式典

佛子園理事長の雄谷良成氏による講演「ごちゃまぜ～看取(みと)り合う共生社会～」など。小学生以下は保護者同伴。期午後1時～5時(受け付けは正午から) 所JR九州ホール(博多区博多駅中央街) 問県高齢者能力活用センター内25th記念事業室☎451-8610F451-8612定300人(先着) 料無料申ホームページに掲載、または同事業室(博多区博多駅前二丁目 商工会議所ビル1階)で配布する申込書で申し込みを。

8/29 日　講座教室　花畑園芸公園　折り紙ヒコーキ教室

期午前10時～正午所問同公園(南区柏原七丁目) ☎565-5114F565-3754対5歳～小学生(保護者同伴) 定20組(先着。1組5人まで) 料1人200円申電話かファクスで、8月22日以降に同公園へ。

催し　福岡城「黒田茶屋」夏の涼を感じよう

福岡城の梅園で採れた梅を使った「うめスカッシュ」(数量限定)や、あまおうイチゴのソフトクリームなどを期間限定で販売します。軽食やドリンク、福岡城オリジナルグッズも販売。期開催中～9月5日㈰午前10時～午後4時休月曜日所福岡城むかし探訪館横・売店スペース(中央区城内) 問福岡城「黒田茶屋」☎080-2225-4350料入場無料申不要

夜間・休日急患診療

以下の内容は市ホームページ(「福岡市 救急医療・消防」で検索)にも掲載しています。
急患診療は、急病患者に対して応急処置を行うものですので、後日かかりつけの医療機関などで受診してください。

●救急車を呼ぶべきか迷ったときは　☎#7119

県救急医療情報センターが、看護師による相談や現在受診できる最寄りの医療機関の案内等を、年中無休で24時間行います。☎471-0099でも受け付けます。
また、現在診療中の医療機関をホームページ(「ふくおか医療情報ネット」で検索)で確認できます。

●急患診療センター(早良区百道浜一丁目)

☎847-1099

平日	内科、小児科 ▶ 午後7時半～翌朝6時半 ※8月13日㈮は午後7時～翌朝7時半
土曜日	小児科 ▶ 午後5時～翌朝7時半 内科 ▶ 午後7時～翌朝7時半
日・祝休日	内科、小児科、外科、産婦人科 ▶ 午前9時～翌朝7時半 眼科、耳鼻咽喉科 ▶ 午前9時～午後11時半

※内科・小児科・耳鼻咽喉科は、待ち人数などの診療状況をホームページ(「福岡市急患診療センター　待ち時間」で検索)で確認できます。

●小児救急医療電話相談

☎#8000

子どもの急な病気やけがなどについて、午後7時(土曜日=正午、日・祝休日=午前7時)～翌朝7時に電話相談を行っています。☎661-0771でも受け付けます。

●急患診療所(各区保健福祉センター)

区	電話	診療科	診療日時
東	651-3835	内科・小児科	日・祝休日の午前9時～午後4時半
南	541-3299		
博多	441-0020	内科	
城南	831-7979		
西	882-3145		

※新型コロナウイルス感染防止のため、37.5℃以上の発熱がある場合は急患診療センターで受診してください。
※乳幼児は、検査機器などが比較的充実した急患診療センターでの受診をお願いします。

●歯科急患診療所(中央区大名一丁目)

日・祝休日と8月13日㈮、14日㈯の急患診療を歯科急患診療所(県歯科医師会館内☎752-0648)で午前9時～午後4時半に行います。

●外科当番医(8月後半の日曜日)

診療時間は病院ごとに異なるため、電話等で確認を。

8月15日㈰

福岡山田病院(東区箱崎三丁目9-26)	☎641-1100
福岡輝栄会病院(東区千早四丁目14-40)	☎681-3115
溝口外科整形外科病院(中央区天神四丁目6-25)	☎721-5252
那珂川病院(南区向新町二丁目17-17)	☎565-3531
福岡記念病院(早良区西新一丁目1-35)	☎821-4731
白十字病院(西区石丸四丁目3-1)	☎891-2511

8月22日㈰

八木病院(東区馬出二丁目21-25)	☎651-0022
原三信病院(博多区大博町1-8)	☎291-3434
安藤病院(城南区別府一丁目2-1)	☎831-6911
吉村病院(早良区西新三丁目11-27)	☎841-0835
昭和病院(西区徳永大町911-1)	☎807-8811
南川整形外科病院(西区姪の浜四丁目14-17)	☎891-1234

8月29日㈰

福岡和白病院(東区和白丘二丁目2-75)	☎608-0001
友田病院(博多区諸岡四丁目28-24)	☎591-8088
秋本病院(中央区警固一丁目8-3)	☎771-6361
福岡脳神経外科病院(南区日佐五丁目3-15)	☎558-0081
福西会病院(早良区野芥一丁目2-36)	☎861-2780
西福岡病院(西区生の松原三丁目18-8)	☎881-1331

※外科当番医は変更の可能性があります。最新の情報は各医療機関へお問い合わせください。
※夜間・休日急患診療は、曜日・時間帯によって、加算(休日・時間外・深夜)があります。さらに外科当番医は、紹介状がない場合に必要な選定療養費や、保険が利かない費用がかかる場合があるため、各医療機関に問い合わせを。

ひがし

区のマーク

かしいかえんのタイタンビカスが見頃を迎えています

区役所代表電話 ☎631－2131
ホームページ 福岡市東区 検索
東区データ
人口 325,097人（+76）
男 157,764人 / 女 167,333人
世帯数 158,013世帯（+23）
令和3年7月1日現在推計（前月比）

期=日時、期間　所=場所　対=対象　定=定員　料=料金、費用　申=申し込み　問=問い合わせ　F=ファクス　✉=メール　HP=ホームページ　託=託児　持=持参　受=受付時間

高齢者乗車券のご案内

市は、高齢者の社会参加を促進するために、交通費の一部を助成する「高齢者乗車券」を交付しています。今年度から、交通用福祉ICカード（以下、ICカード）の交付方法が変更されています。

区役所では交付しません

新型コロナウイルスの感染拡大防止と、市民の皆さんの利便性向上のため、昨年に引き続き郵送またはオンラインで申請を受け付けます。下図「手続きの流れ」を参考に申請を行ってください。区役所では交付を行いませんので、ご注意ください。

交付対象者と交付額

交付対象者は、市内に住民登録をしている満70歳以上で、令和3年度の介護保険料の所得段階区分が1～7の人です。これから70歳になる人は、誕生日の前日から申請可能です。所得段階区分は、7月に送付した「令和3年度介護保険料徴収通知書」でご確認ください。※福祉乗車券（証）の対象者には交付されません。

交付額は申請時期によって異なります＝**右下表**。交付は、来年9月までに1回です。

●申請月と交付額

申請月	介護保険料所得段階	
	1～5	6、7
7～12月	12,000円	8,000円
来年1～3月	9,000円	6,000円
来年4～6月	6,000円	4,000円
来年7～9月	3,000円	2,000円

申請方法について

郵送申請は、申請書に必要事項を記入し、下記「高齢者乗車券郵送受付センター」（〒8123-8623 住所不要）へ封書（84円分の切手を貼付）で郵送してください。

オンライン申請は、市ホームページ（「福岡市 ネットで手続き」で検索）の専用フォームから申請してください。

詳しくは、下図をご覧ください。

ICカードの交付方法が変わります

令和2年度交付のICカードを持っている人で、今年度もICカードを希望する人には、「交付決定通知書」を郵送します。通知書が届いたら、市地下鉄各駅の券売機（35駅）や、市内17カ所にあるポイントチャージ専用機でチャージしてください。

なお、初めてICカードを申請する人や、紛失し再発行を希望する人、タクシー助成券などICカード以外を希望する人には、簡易書留で新しいICカードや希望の券種を送ります（紛失者には、手数料として交付額から500円減額）。

新しいICカードは来年度以降も使用しますので、残額がなくなっても大切に保管してください。

※令和元年度以前に交付したICカードにはチャージできません。残額がなくなったら、申請書と一緒に郵送するか、東区役所1階福祉・介護保険課の返却ボックスに入れてください。

手続きの流れ

1．券種を選択　主な券種は以下の通りです

①交通用福祉ICカード

②タクシー助成券

1回の乗車につき1枚＝500円使用可

③市営渡船乗船引換券

2．申請　9月中の交付を希望する人は、8月25日（必着）までに申請してください

【郵送で申請】

次のいずれかの方法で申請書を入手
▷市政だより7月15日号折り込み▷市ホームページでダウンロード▷高齢者乗車券郵送受付センター（☎0120-502-633）に電話して取り寄せ▷公民館に置いている申請書

スマホはこちらから

↓

申請書に記入の上、高齢者乗車券郵送受付センター（〒812-8623住所不要）へ送付

【オンラインで申請】

市ホームページ（「福岡市 ネットで手続き」で検索）から申請

スマホはこちらから

3．交付　希望の券種に応じ、9月下旬から届きます

①交通用福祉ICカードを希望

↓

令和2年度のICカードを持っている

→ いいえ：②タクシー助成券③市営渡船乗船引換券などを希望

↓

チャージされた新しいICカードや希望の券種が簡易書留で自宅に届きます

↓ はい

「交付決定通知書」が届いたら、市地下鉄の各駅（35駅）の券売機や、市内17カ所に設置のポイントチャージ専用機でチャージしてご利用ください。

区内のポイントチャージ専用機設置場所は次の通りです。▷東区役所▷なみきスクエア（千早四丁目）▷コミセンわじろ（和白丘一丁目）▷市地下鉄貝塚駅（箱崎七丁目）

市地下鉄券売機

ポイントチャージ専用機

■問い合わせ先

高齢者乗車券郵送受付センター

☎0120-502-633

受平日午前9時～午後5時

F0120-880-219（問い合わせ専用）

【オンライン開催】子育てビギナーズ教室

初めて赤ちゃんを育てるママ・パパを対象とした教室を、オンラインで開催します。ミニ講話や参加者同士の交流を通じて、子育ての不安や疑問を解消しませんか。期9月24日㈮午後2時～3時半対今年5月以降に生まれた第1子とその保護者定先着10組料無料申8月16日㈪午前9時以降に、区ホームページ（「子育てビギナーズ」で検索）から申し込みを。右のコードからもアクセスできます。問区地域保健福祉課☎645-1088 F631-2295

いきいきセンターの移転のお知らせ

区内の「いきいきセンターふくおか（福岡市地域包括支援センター）」のうち2カ所が、下表の通り移転しました。どちらも電話番号、ファクス番号の変更はありません。

名称	住所	問い合わせ先
東第1	奈多一丁目10-10サンシャインビル1階	☎608-4633 F608-4638
東第2	和白丘一丁目23-1 1階	☎605-5411 F605-5412

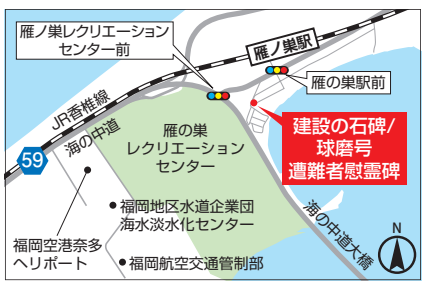
問区地域保健福祉課 ☎645-1087 F631-2295

歴史 歩・歩・歩（さんぽ）

ボランティアのおすすめスポット

福岡第一飛行場の「建設の石碑」

「歩（さ）・歩（ん）・歩（ぽ）・会」　山田　次男（69）



球磨号遭難者慰霊碑

建設の石碑

昭和11（1936）年、糟屋郡和白村（現在の東区）の雁の巣に、当時日本最大規模の民間国際空港「福岡第一飛行場（雁ノ巣飛行場）」が開港しました。大日本航空株式会社によってアジア各国への路線が運行され、日本の交通産業の要衝として期待されていました。

しかし、第二次世界大戦中は軍用空港となり、戦後はアメリカ軍に接収され「ブレディ飛行場」の名称で運輸部隊の飛行場として使用されます。その後、施設は閉鎖され、昭和52（1977）年に全面返還されました。

過去の面影を残すものはほとんど無くなりましたが、旧正門があったとされる付近に「建設の石碑」が建立されています。石碑には「白砂青松の丘博多湾に面したる雁の古里を選び水陸兼用の国際飛行場を建設した」と書かれ、建設に関わった人々の思いが刻まれています。

また、石碑近くには「球磨（くま）号遭難者慰霊碑」があります。この慰霊碑は、昭和14（1939）年に飛行場で発生した、プロペラ機・球磨号離陸事故の犠牲者６人を追悼するものです。

現在、飛行場跡地には雁の巣レクリエーションセンターや福岡航空交通管制部などの施設が整備されています。

マイナンバーカード申請サポート

マイナンバーカードの申請受け付けや申請用写真の撮影、マイナポイントの申し込みサポートを下表の通り行います。申し込み方法など詳しくは、市ホームページ（「マイナンバーカード申請出張サポート」で検索）で確認を。問市マイナンバーカード申請予約センター ☎050-3538-2830 F050-3538-3158

開催日	時　間	開催公民館	予約受付期間
9/1㈬	9:30～12:30	和白東	8/18～8/27
9/3㈮	10:00～16:00	東箱崎	8/20～8/31
9/14㈫	9:30～16:30	城浜	8/31～9/9
9/17㈮	9:30～16:30	香椎下原	9/3～9/14
9/28㈫	13:30～16:30	八田	9/14～9/22
9/30㈭	9:30～16:30	名島	9/16～9/27

シニア地域サポーター養成講座

買い物支援ボランティアの養成講座です。期①10月12日㈫午前10時～正午②10月13日㈬～12月８日㈬で１日ボランティア体験③12月９日㈭午後２時～４時対全回参加できる50歳以上の区内在住者定抽選15人料無料申電話かファクス、はがき、メールで住所・氏名・電話番号を問い合わせ先へ。９月24日㈮必着問東区社協事務所（〒812-0053箱崎二丁目54-27）☎643-8922 F643-8923 ✉ higashiku@fukuoka-shakyo.or.jp

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座等が中止になる場合があります。事前に各問い合わせ先にご確認ください。
※掲載情報は７月27日時点のものです。

保健だより

①**健康・感染症対策係** ☎645-1078　②**精神保健福祉係** ☎645-1079
③**母子保健係** ☎645-1077　④**企画管理係** ☎645-1076
①～④F651-3844　※マスクの着用をお願いします。※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止になる場合あり。※場所の記載がないものは、区保健福祉センター（保健所・箱崎二丁目54-27）で実施。料金の記載がないものは無料。※健（検）診は、満70歳以上と市民税非課税世帯の人などは料金が免除されます（証明書が必要）。

太枠内の予約は、健（検）診日の土日祝日などを除く10日前までに、**予約センター**（受平日9:00～17:00 ☎0120-985-902 F0120-931-869）へ。令和３年度から区保健福祉センターおよびなみきスクエアで行う検診車による胃がん検診は、40歳から69歳の人が対象となりました。満70歳以上の人は医療機関もしくは健康づくりサポートセンター（中央区舞鶴二丁目）で受診してください。★印の日に無料託児付健診（事前予約制）を実施します。託児は9:00に開始しますので健診受付時間を9:00以降で予約してください。健診を予約後に区健康課（☎645-1078 F651-3844）へ託児の申し込みを。対生後６カ月～未就学児

内容		予約	実施日 9月	実施日 10月	受付時間	対象者・料金等	問
よかドック（特定健診）		要	9㈭	1㈮、21㈭、★28㈭	8:30～10:30	対40～74歳の市国民健康保険被保険者料500円持健康保険証と受診券　※令和３年度中（来年３月31日まで）に40歳または50歳になる人は無料	①
がん検診	胃がん					対40歳～69歳料600円　※バリウムによる胃透視	
	大腸がん					対40歳以上料500円	
	子宮頸（けい）がん					２年度に１回受診可対20歳以上料400円	
	乳がん					２年度に１回受診可対40歳以上料40歳代は1,300円、50歳以上は1,000円	
	肺がん					対40～64歳料500円 ／ 対65歳以上料無料　※喫煙者など一定の条件に該当する50歳以上で喀痰（かくたん）細胞診検査希望者は別途700円。	
	結核・肺がん						
	胃がんリスク検査					対35歳・40歳料1,000円	
骨粗しょう症検査						対40歳以上料500円	
なみきスクエア健診 所なみきスクエア		要	1㈬	5㈫	9:00～11:30	対・料・内容は、上記よかドック、がん検診と同じ（骨粗しょう症検査はなし）	

内容	予約	実施日 8月	実施日 9月	実施時間	対象者等	問申
エイズ・クラミジア・梅毒検査	—	17㈫	7㈫、21㈫	9:00～11:00	匿名で受けられます。検査結果は次回開催日（平日第１・３火曜日）に本人に直接説明します	①
Ｂ型・Ｃ型肝炎ウイルス検査	—	17㈫	21㈫	9:00～11:00	対市内に住む20歳以上で過去に検査を受けたことがない人。検査結果は平日第１・３火曜日に本人に直接説明します	
個別栄養相談	要	20㈮、25㈬	3㈮、16㈭、27㈪	11:00～12:00 13:30～14:30	栄養士による食事のバランスチェックや離乳食・子どもの食生活などの相談	
なみき離乳食教室 所なみきスクエア	要	—	2㈭	11:00～11:30	対おおむね生後９カ月～18カ月頃の子どもとその保護者	
				13:30～14:00	対おおむね生後４カ月～８カ月頃の子どもとその保護者	
心の健康相談	要	—	14㈫	10:00～12:00	精神科医による相談。１人30分程度。	②
		24㈫	28㈫	13:30～15:30		
こころの病で悩んでいる家族のための講座	要	—	1㈬	13:30～17:00	〈テーマ〉家族の思いを語りましょう　〈講師〉リカバリーセンターいずみ 廣田悦子先生　※講座（90分程度）後に家族交流会あり	
マタニティ相談	要	30㈪	6㈪、13㈪	10:00～11:30	対区内に住む妊婦とその家族。妊娠・出産時の健康と育児について助産師による個別相談。１人30分程度	③
献血	—	▷９/10㈮ 香椎下原公民館10:00～12:30、13:30～15:30　▷９/16㈭和白公民館武道場10:00～13:00、14:00～16:00　▷９/22㈬松島公民館10:00～13:00、14:00～15:00・千早西公民館14:00～16:00・志賀公民館9:30～12:00　▷９/25㈯雁の巣病院駐車場10:00～12:00・奈多公民館14:00～16:00				④

８月25日～31日は飲酒運転撲滅週間です

「飲酒運転は絶対しない、させない、許さない、そして見逃さない」を合言葉に飲酒運転をなくしましょう。問区総務課 ☎645-1038 F645-1127

区のマーク HAKATA
博多
博多区役所
〒812-8512 博多区博多駅前二丁目9-3
区役所代表電話 ☎ 441-2131
博多区HP　区政情報や手続き案内　博多区 検索
博多の魅力HP　歴史や観光情報　博多の魅力 検索

区の人口 253,298 人（前月比 82 人増）（男 122,039 人　女 131,259 人）　世帯数 155,266 世帯（前月比 72 世帯増）（令和３年７月１日現在推計）

期＝日時、開催日、期間　所＝場所　問＝問い合わせ　☎＝電話　F＝ファクス　対＝対象　定＝定員　料＝料金、費用　託＝託児　申＝申し込み　持＝持参　✉＝メール　HP＝ホームページ

博多区の文化財を見に行こう

古くから大陸文化の窓口として発展してきた福岡市には多くの文化財が残っています。その中から博多区にある文化財関連施設を紹介します。

日本最古級の水田跡と「ムラ」
①板付遺跡弥生館

板付遺跡では、2500年以上前の国内最古級の水田とムラの跡が発見されました。

同館＝**写真**＝は、弥生時代の竪穴住居をイメージして造られた展示施設で、当時の生活の様子を知ることができます。屋外には当時の水田とムラを復元していて、毎年米作りを行っています。

所板付三丁目21−1 ☎592−4936料無料開午前９時～午後５時（入館は４時半まで）休12月29日～１月３日

弥生時代の集団共同墓地
②金隈遺跡甕棺展示館

金隈遺跡は、弥生時代の初めから数百年間使われていた共同墓地の遺跡です。発見された墓のほとんどは、当時の北部九州で使われていた特徴的な墓である「甕棺墓（かめかんぼ）」です。

同館では甕棺墓が発掘当時のまま展示されていて＝**写真**、迫力ある実物を間近で見学できます。

所金の隈一丁目39−52 ☎503−5484料無料開午前９時～午後５時（入館は４時半まで）休月曜日（祝休日のときは翌平日）、12月29日～１月３日

古代の防衛・外交拠点「那津官家（なのつのみやけ）」
③国史跡比恵遺跡

1984年と2000年に行われた発掘調査で、倉庫とそれを囲む柵の跡が見つかりました。建物は整然と並んでいて、536年にヤマト政権が日本国内を直接支配するため各地に設置した拠点「ミヤケ」の一つ、「那津官家」の一部と考えられています。

発掘調査時の写真
※現在は埋め戻されています

所博多駅南五丁目12 ※駐車場はありません。

考古学情報の発信基地
④福岡市埋蔵文化財センター

同センター＝**写真**＝では、市内の発掘調査で出土した遺物や記録類を収蔵しています。化学変化が起こりやすい金属器や木製品などには、より良い状態で将来に残すための保存処理を施しています。

館内の展示室では、発掘・研究方法などを多くの遺物を用いて分かりやすく紹介しています。そのほか、講座や企画展示などのイベントも開催しています。

所井相田二丁目１−94料無料開午前９時～午後５時（入館は４時半まで）休月曜日、12月28日～１月４日

問市史跡整備活用課 ☎711−4783 F733−5537／市埋蔵文化財センター ☎571−2921 F571−2825

お知らせ

8月31日㈫は市県民税第２期の納期限です

期限内の納付をお願いします。

問▷納付相談について＝区納税課 ☎419−1023 F476−5188▷課税内容について＝区課税課 ☎419−1027 F476−5188

自転車は二重ロックで駐輪場へ

路上駐輪場での自転車盗難の被害が報告されています。

集中精算方式の駐輪場では、入庫時に暗証番号を設定してください。それに加えて、チェーンなどで駐輪機と自転車を固定する「二重ロック」で盗難被害を防ぎましょう。また、自転車本体の施錠も忘れずにしてください。

※市は、駐輪場内で発生したトラブルに対して一切責任を負いません。

問区自転車対策・生活環境課 ☎419−1071 F441−5603

高齢者乗車券の申請は郵送・オンラインで

市は、高齢者の社会参加を促進するため、交通費の一部を助成する高齢者乗車券（交通用福祉ICカードやタクシー助成券など）を交付しています。申請は全て、郵送かオンラインで受け付けます。

■対象

市内に住民登録をしている満70歳以上で、今年度の介護保険料所得段階が１～７の人を対象に年１回交付します。

■申請期間と交付額（令和３年度分）

申請時期によって交付額が変わります＝**下表**。

※９月の交付を希望する場合は、８月25日（必着）までに申請が必要です。今年度70歳になる人は誕生日の前日から申請できます。

申請月＼所得段階	1～5	6・7
令和３年７～12月	12,000円	8,000円
令和４年１～３月	9,000円	6,000円
令和４年４～６月	6,000円	4,000円
令和４年７～９月	3,000円	2,000円

■手続きの流れ

《申請》

高齢者乗車券郵送受付センター（〒812−8623住所不要）に申請書を郵送するか、市ホームページ（「福岡市 ネットで手続き」で検索）で申請してください。

スマホでの申請はこちらから

※申請書は同センターに請求するか、市ホームページ（「福岡市　高齢者乗車券」で検索）でもダウンロードできます。

《交付》

券種に応じて９月下旬から順次発送します。

▷令和２年度のICカードを持っていて、令和３年度もICカードを希望する人には、交付決定通知書を送ります（要申請）。届いたら令和２年度のICカードに、地下鉄券売機やポイントチャージ専用機でチャージしてください。

▷それ以外の人には、新しいカードや助成券を簡易書留で送ります（要申請）。

【問い合わせ・申請先】

高齢者乗車券郵送受付センター（平日午前９時～午後５時）☎0120−502−633 F0120−880−219

8/20㈮ 博多区家族介護者のつどいを開催します

詳しくは市ホームページ（「福岡市　家族介護者のつどい」で検索）をご確認ください。
問申市介護実習普及センター ☎731-8100 F731-5361

期＝日時、開催日、期間　所＝場所　問＝問い合わせ　☎＝電話　F＝ファクス　対＝対象　定＝定員　料＝料金、費用　託＝託児　申＝申し込み　持＝持参　✉＝メール　HP＝ホームページ

参加募集

※応募事項は14面の申し込み方法参照

「養育里親」を募集しています

「養育里親」募集のチラシ

子どもの心身の成長には、特定の養育者と温かい家庭で生活することが大切です。さまざまな事情により、自宅で生活できない子どもを養育する「養育里親」を募集しています。

養育期間は数日～数カ月程度で、子どもに関する生活費や医療費などは支給されます。詳しくは、下記までお問い合わせください。

※本事業は市の委託事業です。

問キーアセット福岡オフィス ☎406-6351 F406-6352

子育てホッとひろば　はかたん

おもちゃで遊べます

子どもの発達が気になる保護者が一息つける空間です。専門スタッフを交えて親子遊びや交流会を行います。

期９月17日㈮午前10時15分～11時15分 所博多区保健福祉センター 問博多区地域保健福祉課 ☎419-1100 F441-0057 対区内に在住または勤務する保護者と未就学児。保護者だけの参加も可。定先着15組 申電話か、ファクスに参加者全員の応募事項を書いて８月16日㈪午前９時半以降に同課へ。

博多体育館　スポーツ教室

博多体育館で開講中のスポーツ教室の参加者を募集しています。詳細は、ホームページ（「博多体育館」で検索）で確認するか、同施設へお問い合わせください。

所問博多体育館（山王一丁目）☎481-0301 F481-0302 申同施設窓口または電話で受け付けます。

スマホはこちらから

認知症について学ぼう！～認知症サポーター養成講座～

認知症は誰にでも起こり得る脳の病気です。認知症の人を地域で見守るため、認知症を正しく理解し、その症状や接するときの心構えなどを学びます。

期９月24日㈮午後１時半～３時 所博多区保健福祉センター 問博多区地域保健福祉課 ☎419-1099 F441-0057 定先着25人 料無料 申電話か、ファクスに応募事項を書いて８月17日㈫午前９時半以降に同課へ。

保健だより

【問い合わせ・申込先】　①集団健診予約センター　☎0120-985-902　F0120-931-869
②健康・感染症対策係　☎419-1091　③母子保健係　☎419-1095　④精神保健福祉係　☎419-1092
⑤地域保健福祉課　☎419-1100　⑥企画管理係　☎419-1089　F441-0057（Fは②～⑥共通）
※場所の記載がないものは博多区保健福祉センター（保健所）で実施。
※料金の記載がないものは無料。各健（検）診は受診料の減免制度あり（満70歳以上、市民税非課税世帯の人など）。

健(検)診等

健（検）診予約は、各健（検）診日の10日前（土・日曜・祝休日を除く）まで。※予約受付日時は平日9:00～17:00
★10/15㈮は託児付き健（検）診 対BCG接種済みの生後６カ月～未就学児 申健（検）診を予約後、②健康・感染症対策係へ。

申問	予約	内容		実施日 9月	実施日 10月	受付時間	対象・料金・その他（令和４年３月31日までに対象年齢になる人は誕生日前でも受診可）
申し込みは①、問い合わせは②	要	よかドック（特定健診）		3㈮ 15㈬	★15㈮ 29㈮	8:30～10:30	対40～74歳の市国民健康保険に加入している人 料500円（令和３年度中に40歳・50歳になる人、満70～74歳の人は無料） 持国民健康保険証、受診券
		がん検診	胃がん（胃透視）				対40～69歳 料600円　※満70歳以上の人は医療機関や健康づくりサポートセンターでの受診をお願いします。
			大腸がん				対40歳以上 料500円
			乳がん				対40歳以上（２年度に１回） 料40歳代1,300円、50歳以上1,000円
			子宮頸（けい）がん				対20歳以上（２年度に１回） 料400円
			肺がん				対40～64歳 料500円 ／ 対65歳以上　※50歳以上で肺がんのハイリスク者は喀痰（かくたん）細胞診検査（料700円）あり。
			結核・肺がん				
		胃がんリスク検査（血液検査）					対令和３年度中に35歳または40歳になる人 料1,000円
		骨粗しょう症検査					対40歳以上　※妊娠中の人、骨粗しょう症で現在治療中または経過観察中の人を除く。 料500円
		春住公民館での健（検）診		19㈰	—	9:00～11:00	【健（検）診名】よかドック、胃がん、胃がんリスク検査（血液検査）、大腸がん、子宮頸がん、乳がん、肺がん、結核・肺がん　対料上記各健（検）診と同じ

検査・相談等

申問	予約	内容	実施日 8月	実施日 9月	受＝受付時間 実＝実施時間	対象・料金・その他
②	不要	エイズ・クラミジア・梅毒抗体検査	26㈭	9㈭	受9:00～11:00	匿名で検査可。検査結果を２週間後に本人に直接説明。
			25㈬	8㈬ 22㈬	受16:00～18:00	
	不要	B型・C型肝炎ウイルス検査	—	9㈭	受9:00～11:00	対市内に住む20歳以上で過去に検査を受けたことがない人 持身分証明書
	要	栄養相談	23㈪	10㈮ 27㈪	実10:00～11:00 12:30～13:30 14:00～15:00	管理栄養士による食事のバランス、離乳食などの個別相談。
	不要	離乳食ミニ相談会	20㈮	17㈮	実13:00～16:00 ※時間中いつでも参加可	離乳食開始の目安、初期の進め方についての相談。（１組10分程度） 対生後５～８カ月頃の子どもと保護者 定25組程度
③	不要	母子健康手帳特設交付	23㈪	6㈪ 27㈪	実13:00～15:00	対区内に住む妊婦とその家族 持妊娠届出書、個人番号（マイナンバー）が確認できるもの、本人確認書類など
	要	マタニティ個別相談会	—	13㈪	実13:15～15:15	対区内に住む妊婦とその家族 持母子健康手帳、筆記用具
④	要	お母さんの心の相談	25㈬	—	実9:30～11:30	専門医による相談。対妊産婦 申１週間前まで
	要	精神保健福祉家族講座	27㈮	22㈬	実13:30～15:30	心の病を抱える人の家族を対象にした交流会。
	要	心の健康相談	—	21㈫	実13:30～15:30	精神科医による相談。申前日まで

母子巡回健康相談

対妊産婦、乳幼児とその保護者 定先着15組30人 申電話か、ファクスに参加者全員の応募事項を書いて８月16日㈪午前９時半以降に博多区地域保健福祉課へ。持母子健康手帳、飲み物など

申問	予約	場所	実施日	実施時間
⑤	要	東月隈会館	9/9㈭	13:30～
		東光会館	9/10㈮	
		板付北公民館	9/13㈪	
		那珂公民館	9/15㈬	

校区献血

※予約不要

問	場所	実施日	受付時間
⑥	千代公民館	8/27㈮	13:30～15:30
	東月隈公民館	9/17㈮	9:30～12:30 13:30～15:00
	東光会館	9/24㈮	9:30～11:30 12:30～15:30

感染症対策にご協力ください

健（検）診やイベント等に参加する際は、マスクの着用をお願いします。また、掲載している健（検）診やイベントは中止となる場合があります。事前に各問い合わせ先へご確認ください。

区のマーク

中央区

※保健だよりは毎月15日号に掲載しています。

中央区役所　〒810-8622 中央区大名二丁目5-31

区役所代表電話　☎714-2131
午前8時45分～午後5時15分　土･日･祝日･年末年始を除く

区ホームページは「福岡市　中央区」で検索するか右のコードから
区フェイスブックページは「情報発信中央区」で検索

市鮮魚市場展望プラザからの眺め

区の人口 207,523 人（前月比 34 人減）（男 93,109 人　女 114,414 人）**世帯数 129,104 世帯**（前月比 24 世帯減）（令和３年７月１日現在推計）

期=日時、期間　所=場所　対=対象　定=定員　料=料金、費用　申=申し込み　問=問い合わせ　☎=電話　F=ファクス　✉=メール　持=持参　受=受付時間

まちで**アート**を楽しもう

中央区を彩る芸術作品たち

区内には、「パブリックアート」と呼ばれる彫刻や芸術作品が多数存在しています。パブリックアートとは、広場や公園などの公共空間に設置される芸術作品のことです。街の中に点在するアート作品を紹介します。

●市美術館学芸員にアートの楽しみ方を聞きました

「アートは難しい…」そんなことはありません。まずは、じっくり作品を見てみましょう。どんなことに気付きますか。小さな気付きや発見があるはずです。「どうしてこのような作品が作られたの？」「誰が作ったの？」など興味が湧いたら、近くにある作品タイトルや作者の名前を探してみましょう。アートの謎を解くヒントが、見つかるかもしれません。

○風のプリズム（西中洲 水上公園）

「風のプリズム」＝**左写真**＝は、新宮晋（しんぐうすすむ）氏が制作した「動く彫刻」です。本市の「彫刻のあるまちづくり事業」第1号作品として、昭和58年4月に設置されました。

この動く彫刻は、かつてこの地に大陸文化の風が海の向こうから吹き込んで、新しい光として全国に広がったことを象徴して「風のプリズム」と命名されたそうです。

○プリーズ・リクエスト（天神二丁目）

「プリーズ・リクエスト」は、サックスを持ちベンチに腰掛けている男性の像です＝**右下写真**。市役所九州広場に設置されています。

作者は黒川晃彦（あきひこ）氏で、「この彫刻は未完成です。ベンチの空いている所に人が座って完成します」とコメントを残しています。作品の隣に座り、彫刻を完成させてみましょう。

○無題（舞鶴二丁目）

「無題」は、市健康づくりサポートセンターあいれふ（舞鶴二丁目）前にある、高さ4メートルの大きな彫刻です＝**左上写真**。

作者は、1980年代に活躍したアメリカの作家キース・ヘリング氏です。犬をイメージして造られ、とても鮮やかな赤い色に塗装されたこの作品は、ヘリング氏の数少ない野外彫刻の中でも、当時最大級の大きさを誇っていました。

【問い合わせ】
住宅都市局都市景観室
☎711・4589
F733・5590

市美術館の屋外彫刻も見てみよう

草間彌生《南瓜》1994年
福岡市美術館蔵
撮影：山中慎太郎（Qsyum！）

市美術館が所蔵し、２階屋外広場エスプラナードの一角に設置されている「南瓜（かぼちゃ）」は、草間彌生（やよい）の屋外彫刻第１号です。香川県の直島にある「南瓜」がよく知られていますが、本作は、同じ年に制作されました。

草間彌生は、現在国際的に最も著名なアーティストです。昭和32年に単身渡米した彼女が間もなく発表した作品は、水玉や網目模様の絵画、布を袋状に縫って綿を入れたものを密集させたソフトスカルプチャーなど、どれもがニューヨークのアートシーンに衝撃を与えました。以後、現在まで次々に独自の表現を世に出し、現代アートに大きな影響を与え続けています。

●27年前、天神に出現

この「南瓜」が初公開されたのは平成６年10月のことでした。場所は、中央区天神の銀行前。日常空間に突如現われた大きな黄色い南瓜は、行き交う人々を驚かせたに違いありません。この展示は、天神で開催されたアートプロジェクト「ミュージアム・シティ・天神 '94 Fukuoka, Japan」の一環で行われました。この時、草間が長年熱望していた屋外彫刻が実現したのです。それ以降、花や帽子など、色鮮やかな草間の彫刻は世界中で人々の目を楽しませています。

屋外彫刻の魅力は、多くの人に開かれていること。生命力にあふれた「南瓜」の堂々とした姿は、エネルギーに満ちあふれています。

市美術館　学芸員・正路（しょうじ）佐知子

中央区 ものしり手帳
第十二話
天神で出合えるアート作品

区内には、他にも自由に鑑賞できる作品があります。

○天神地下街「ステンドグラス」

天神地下街のインフォメーション広場のステンドグラス＝**左写真**＝は、平成８年に地下街開業20周年を記念して設置されました。

天神地下街が市の商業の中心である天神に位置し、多くの市民に愛されていることから、ステンドグラスは市の花である「フヨウ」「サザンカ」がモチーフとなっています。２種類の花を交互に配置することで「ゆとり」を、茎の流れは「友情」を、花は「華麗さ」を表し、天神地下街コンセプトである「ゆとりと華麗と友情と」を具現化しています。

福岡地下街開発の豊島慶菜（けいな）さんは、「花びら一枚一枚まで注目して見てください。本物の花の質感が表現されています」とステンドグラスの魅力について語ってくれました。

○新天町倶楽部（くらぶ）「挑む」

昭和56年10月に、新天町商店街で「太陽の塔」の作者・岡本太郎氏を招いたトークショーが行われました。岡本氏は縦0・9メートル幅1・8メートルのキャンバスに赤、青、黄色で鮮やかに「挑む」という文字を即興で描きました。よほど気分の乗る催しだったらしく、会場に飾った作品の倍以上も大きい、横幅４メートルの作品＝**左写真**＝が後日送られてきたそうです。作品は現在、商店街の社員食堂に飾られており、一般の人も見ることができます。

中央区市民文化祭「美術作品展」作品募集９/30㈭まで

「一般の部」と「小・中学生の部」の作品を募集中。美術作品展は11月９日㈫～11月14日㈰に市美術館（大濠公園）で開催します。問区企画振興課 ☎718-1055 F714-2141

高齢者乗車券の申請は郵送またはオンラインで

市は、高齢者の社会参加を促進するために、高齢者乗車券を交付して交通費を助成します。

令和３年度分の高齢者乗車券は、郵送またはオンラインで申請してください。区役所での交付は行いません。

■交付対象者

市に住民登録をしている満70歳以上で、令和３年度の市介護保険料の所得段階区分が１～７の人。所得段階区分は、７月に送付した「令和３年度介護保険料決定通知書」でご確認ください。

■申請方法

高齢者乗車券郵送受付センター（〒812-8623住所不要）に申請書を送付するか、市ホームページ（「福岡市ネットで手続き」で検索）で申請してください。※申請書は同センターに請求するか、市ホームページ（「福岡市　高齢者乗車券」で検索）でもダウンロードできます。

スマホはこちらから

■乗車券の種類 ※下記から１種類選択可。

①交通用福祉ICカード②タクシー助成券（１回の乗車につき１枚＝500円分使用可能）③市営渡船乗車引換券④今宿姪浜線乗合マイクロバス回数乗車券⑤早良区大字西地区乗合タクシー回数乗車券

■交付方法 ※交通用福祉ＩＣカードの交付方法が一部変更になります。

令和２年度交付の交通用福祉ICカード	持っている	決定通知書が届いた後、持っているICカードに地下鉄各駅の券売機や区役所等に設置のチャージ専用機で交付額相当のポイントがチャージできます
	持っていない（紛失を含む）	新しいICカードが簡易書留で届きます
タクシー助成券など上記以外の券	希望された券が簡易書留で届きます	

■交付額

所得段階１～５：12,000円、所得段階６・７：8,000円（来年１月以降に申請された場合、交付額が減額になります。）

■問い合わせ先

高齢者乗車券郵送受付センター（平日午前９時～午後５時）☎0120-502-633 F0120-880-219

ひとり親家庭等医療証更新申請

現在ひとり親家庭等医療証を持ち、10月１日以降も引き続き対象となる人に、８月中旬に申請書を郵送します。必要事項を記入して８月25日㈬必着で返送してください。新しい医療証は、９月末までに郵送します。問区保険年金課 ☎718-1124 F725-2117

お知らせ

８月27日㈮は中央区交通安全の日

８月27日㈮は市内の小・中学校などの２学期最初の登校日です。登校の際は車に注意し、安全確認や正しい道路の横断を行いましょう。問区地域支援課 ☎718-1056 F714-2141

公民館でマイナンバーカードの申請ができます

マイナちゃん

区内の公民館で、マイナンバーカードの申請受け付けや申請用写真撮影、マイナポイント申し込みのサポート（マイナンバーカードを持っている人のみ）を行います。公民館で申請すると、カードは後日自宅に郵便で届きます。詳細は市ホームページ（「マイナンバーカード申請出張サポート」で検索）で確認を。

料無料対区内に住んでいる人。お住まいの校区以外への申し込みも可問市マイナンバーカード申請予約センター ☎050-3538-2830 F050-3538-3158（毎日午前９時～午後６時）へ予約が必要 ※定員に達した時点で予約受付終了。

日時		公民館	予約期間
9/15㈬	13:30～16:30	大名	9/1～9/10
9/16㈭	9:30～12:30	当仁	9/2～9/13
9/30㈭	9:30～16:30	警固	9/16～9/27

保健だより

【問い合わせ・申込先】
①予約センター ☎0120-985-902 ②健康・感染症対策係 ☎761-7340 ③母子保健係 ☎761-7338 ④精神保健福祉係 ☎761-7339 ⑤エイズダイヤル ☎712-8391 ⑥企画管理係 ☎761-7318 ⑦地域保健福祉係 ☎718-1111 F ①0120-931-869、②～⑦734-1690 **※市県民税非課税世帯や満70歳以上の人は健（検）診の料金が免除（証明書必要）。　※料金の記載のないものは無料。**

健（検）診・検査・相談等

場所の記載のないものは区保健福祉センター（中央保健所・舞鶴二丁目あいれふ内）で実施。

内容		実施日 8月	実施日 9月	受＝受付時間 実＝実施時間	予約	対象・料金・その他	申 問
健（検）診	よかドック（特定健診）	25㈬	8㈬ 29㈬	受8:30～10:30 ※予約は健（検）診日の土日祝日を除く10日前まで。予約受付時間は平日9:00～17:00	要	対40～74歳の市国民健康保険被保険者 料500円持保険証、よかドック受診券	①
	がん検診 胃がん（胃透視）					対40歳以上料600円	
	がん検診 乳がん					対40歳以上料40歳代1,300円、50歳以上1,000円 ※受診は２年度に１回	
	がん検診 子宮頸（けい）がん					対20歳以上料400円 ※受診は２年度に１回	
	がん検診 大腸がん					対40歳以上料500円	
	がん検診 肺がん・結核検診					【胸部エックス線撮影】対料40歳～64歳500円、65歳以上無料 【喀痰（かくたん）細胞診検査】対喫煙者など一定の条件に該当する50歳以上料700円	
	骨粗しょう症検査					対40歳以上料500円	
検診・相談	B・C型肝炎ウイルス検査	17㈫	21㈫	受9:00～11:00	－	対20歳以上で過去に検査を受けたことがない人	②
	栄養相談	20㈮	10㈮ 24㈮	受10:00～12:00	要	管理栄養士による食事のバランス、離乳食などの個別相談。	
	離乳食教室	23㈪	27㈪	実13:30～15:00	要	対生後４～６か月頃の乳児の保護者 離乳食開始の目安、初期の進め方を中心とした講話。乳児の同伴可。試食はありません。 ※８月分は予約受付中 ※９月分は９月１日㈬予約開始	
	母子（赤ちゃん）何でも相談	23㈪	27㈪	受①13:30～ ②14:00～ ③14:30～	要	定各回10組。助産師等による妊娠、出産、育児などの相談、体重測定 ※８月分は予約受付中 ※９月分は９月１日㈬予約開始	③
	マタニティー個別相談	－	10㈮ 24㈮	実①13:00～13:30 ②14:00～14:30 ③15:00～15:30	要	定各回１組対妊婦とその家族。妊娠、出産、育児についての個別相談 ※９月分は予約受付中	
	心の健康相談	－	2㈭	実14:00～16:00	要	精神科医による相談	④
		19㈭	16㈭	実10:00～12:00			
	エイズ即日検査	第１・３火曜日（祝日は除く）		実9:00～10:30	要	匿名検査。結果説明は採血からおおむね１時間後 ※変更や中止、第２日曜日の再開についてはホームページでお知らせします	⑤

献血

※予約不要。対男女とも体重50㌔以上。
男性：満17～69歳。女性：満18～69歳

場所	実施日	受付時間	申 問
簀子公民館	9/8㈬	10:00～13:00 14:00～15:30	⑥
薬院大通りセンタービル前広場	9/30㈭	10:00～13:00 14:00～16:00	

母子巡回健康相談

※事前の申し込み必要。
乳幼児の身体測定、育児相談。

場所	実施日	受付時間	申 問
福浜公民館	8/16㈪	10:00～10:50	⑦
平尾公民館	8/16㈪	13:30～14:20	
簀子公民館	8/17㈫		
春吉公民館	8/18㈬		
当仁公民館	9/16㈭		
笹丘公民館	9/17㈮		
警固公民館	9/21㈫		

一部の健診・検査・相談などについて

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部の健診などが中止・延期（または再開）になる場合があります。実施については、事前にホームページまたは、各問合わせ先へご確認ください。

区のマーク

みなみ

保健福祉センターだよりは月1回、15日号に掲載

桑野　綾葉さん(4歳)作
※年齢・学年は応募時のものです

似顔絵募集中
応募方法は区ホームページを見てね。

区の広報担当キャラクター
「ため蔵」くん

区役所代表電話 ☎561-2131
区ホームページ 福岡市南区 検索
〒815-8501 南区塩原三丁目25-1
窓口受付時間：午前8時45分～午後5時15分
(土日・祝休日・年末年始を除く)

人口 266,527人 (+135)
男123,131人 女143,396人
世帯数 129,753世帯 (+127)
令和3年7月1日現在推計(前月比)

期=日時、開催日、期間　所=場所　問=問い合わせ　F=ファクス　対=対象　定=定員　料=料金、費用　持=持参　託=託児　申=申し込み　✉=メール　HP=ホームページ

第3回 桧原桜フォトコンテスト受賞作品決定

今回の桧原桜フォトコンテストには248作品が集まり、その中から8作品の受賞が決定しました＝**写真**。※【　】内はアカウント・公開名、敬称略

グランプリ

【zumi_37458】

グランプリを受賞した【zumi_37458】さんは「コロナ禍の中で生まれた子どもが、初めて祖父母に会えた日に撮った写真です。これからも、子どもの成長記録も兼ねて毎年写真を撮っていきたいです」と話しました。

桧原桜とは

昭和59（1984）年春、南区桧原にある小さな桜並木が道路拡幅のために伐採されそうになりました。1人の住民がそれを惜しんで桜の木に短歌を下げたことをきっかけに、工事が見直され、桜は伐採を免れました。一帯は「桧原桜公園」として地域の人々の憩いの場になっています。

桧原桜について詳しくはこちら

問桧原桜賞実行委員会事務局(区企画振興課内) ☎559-5064 F562-3824

準グランプリ

【seans_pic】

【roco__a】

入賞

【YOSHI】

【toshiki_no_pentax_photo】

【memeemew】

【hobby_act】

【bene_fukuoka】

認知症サポーターになりませんか 養成講座を出張開催します

認知症は誰にでも起こり得る脳の病気です。2025年には65歳以上の5人に1人に症状が現れていると予測されています。

福岡100 人生100年時代へのチャレンジ

市は、認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る「認知症サポーター」を増やすことで「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」を進めています。認知症サポーターになるための養成講座を、公民館や学校などに出向いて実施します。※団体でお申し込みください

認知症サポーターキャラバンマスコット ロバ隊長

【講座内容】
・認知症ってどんな病気？
・認知症の人への接し方　など

期平日午前10時～午後4時の間の約1時間半所申し込む団体で準備問区地域保健福祉課 ☎559-5132 F512-8811対おおむね10人以上の団体料無料申開催希望日の40日前までに同課へ電話かファクス、メール(chiikifukushi.MWO@city.fukuoka.lg.jp)で**本紙14面の応募事項**を書いて同課へ。

イベントに関するお知らせ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、一部イベントが中止・延期になる場合があります。イベントの実施については、各問い合わせ先へご確認ください。

9/8(水) 南区人権を考えるつどい　参加募集

くすのきしげのり氏作絵本

児童文学作家のくすのきしげのり氏が「一人ひとりがみんなたいせつ～絵本を通して考える子どもの思い～」をテーマに講演します。オンラインでも視聴可能です。詳細は区ホームページ(「南区人権を考えるつどい」で検索)でご確認ください。

期午後2時～3時半所市男女共同参画推進センター・アミカス問区生涯学習推進課 ☎559-5172 F562-3824定先着150人料無料申8月16日㈪からはがき、ファクス、メール(m-simin@city.fukuoka.lg.jp)に**本紙14面の応募事項**を書いて同課(〒815-8501住所不要)へ。定員を超えた場合のみ連絡。

9/8(水)他 みんなで楽しく 簡単レシピの料理教室　参加募集

元気に長生きするために「食生活」を通して健康づくりを学びませんか。

シニア向けの簡単レシピや災害食レシピを、管理栄養士や純真短期大学の学生、ヘルスメイト(食生活改善推進員)が調理しながら教えます。詳細はお問い合わせを。**※参加者の調理・試食はありません**

期9月8日㈬、15日㈬の午前10時～正午所同大学短大棟4階調理実習室問区健康課 ☎559-5116 F541-9914対区内に住む人

定各日先着15人料無料申8月16日㈪午前9時から27日㈮午後5時までに電話かファクスに**本紙14面の応募事項**を書いて同課へ。

よってみらんね よかトレ 実践ステーション

―第1回―
筑紫丘公民館

参加するとカードにシールがもらえます

高齢者が主体的に介護予防に取り組む、南区の「よかトレ実践ステーション」をシリーズで紹介します。

筑紫丘公民館では、毎月第1・3月曜日の午前10時半から1階ロビーで15分程度介護予防のための体操「よかトレ」を行っています。同館長の井上茂雄さん(66)手作りの「よかトレがんばりカード＝**写真**＝」は好評で、参加者が継続して通うきっかけになっています。

7月5日には、地域住民4人と公民館職員が祝いめでた体操など4種のよかトレ体操を実施しました。

井上さんは「気軽に立ち寄れるロビーで、地域の皆さんの健康づくりに貢献できると思い、始めました。健康維持のためだけでなく、地域の人が顔を合わせる機会にもなるので、絆づくりにもつながればと思います」と願いを話しました。

【問い合わせ先】
区地域保健福祉課
☎559・5133
F512・8811

期=日時、開催日、期間 所=場所 問=問い合わせ F=ファクス 対=対象 定=定員 料=料金、費用 持=持参 託=託児 申=申し込み ✉=メール HP=ホームページ

マイナンバーカードはお持ちですか 公民館で申請できます(予約制)

お知らせ

マイナンバーカード＝右図＝は、本人確認用身分証明書として利用できるほか、コンビニで住民票の写し等の公的な証明書を取得できるなど、さまざまなメリットがあります。

◎公民館で申請するメリット

・係員が申請をサポート
・その場で申請に必要な写真の撮影可
・カードは自宅へ郵送でお届け（区役所へ取りに行く手間が省ける）

右記問い合わせ先か市ホームページ（「マイナンバーカード申請出張サポート」で検索）で予約してください。

マイナポイントの申し込みサポートも実施しています(予約制)。詳細はお問い合わせを。

公民館	開催日時※1	予約受付期間
大池	9/1㈬終日	8/18㈬～8/27㈮
東若久	9/3㈮※2	8/20㈮～8/31㈫
老司	9/7㈫午前	8/24㈫～9/2㈭
三宅	9/10㈮午後	8/27㈮～9/7㈫
塩原	9/16㈭終日	9/2㈭～9/13㈪
長住	9/22㈬終日	9/8㈬～9/16㈭
西花畑	9/28㈫終日	9/14㈫～9/22㈬
玉川	9/29㈬終日	9/15㈬～9/24㈮
西高宮	9/30㈭終日	9/16㈭～9/27㈪

※1 午前→9:30～12:30　午後→13:30～16:30　終日→9:30～16:30
※2 東若久公民館は12:30～16:30

【予約・お問い合わせ】

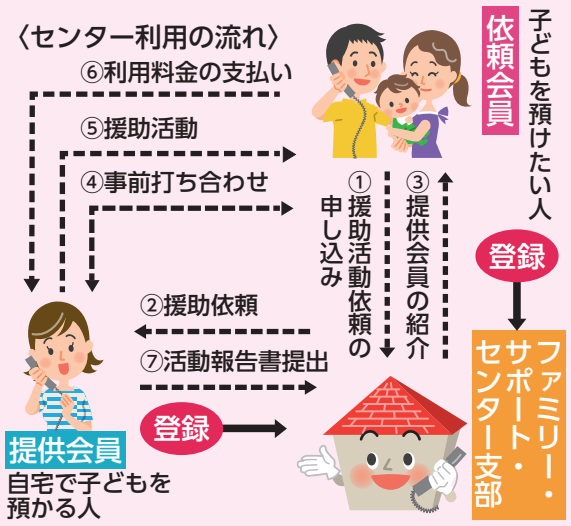
市マイナンバーカード申請予約センター(午前9時～午後6時) ☎050-3538-2830 F050-3538-3158 対区内に住んでいる人(お住まいの校区以外の公民館でも申し込みできます) 料無料

ファミリー・サポート・センターを利用しませんか

子育てを「応援してほしい人(依頼会員)」と「応援したい人（提供会員)」が地域の中で支え合う、会員制による育児の相互援助活動です。

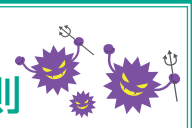
依頼会員は、子どもを預かってほしいときや保育園への送り迎えをお願いしたいときなどに利用できます（1時間あたり600～800円)。1時間程度のビデオ講習を受講後に、依頼会員の登録ができます。

詳細は以下の連絡先へ、気軽に問い合わせください。



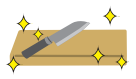
問福岡ファミリー・サポート・センター南支部(南区社協事務所内) ☎511-4746 F557-4068

8月は食品衛生月間です 食中毒予防の3原則



夏は湿度も高く、家庭内や屋外でも食中毒が起こりやすくなります。食中毒を予防する3原則を以下のチェック項目で確認し、暑い季節を乗り切りましょう。

1.菌を「付けない」



□小まめな手洗いや消毒をする
□食材ごとに包装して保存する
□器具の洗浄、使い分け等を行う

2.菌を「増やさない」

□食品を長時間常温で放置しない
□クーラーボックスや冷蔵庫内の温度を5℃以下にする

3.菌を「やっつける」

□中心部を75℃以上で1分以上加熱する
□ノロウイルスの恐れがある場合は85℃以上で90秒以上加熱する

問衛生課 ☎559-5162 F559-5149

体を動かして健康に！簡単ヨガポーズ

ヨガインストラクターの資格を持つ南区職員が、自宅で気軽にできる簡単ヨガポーズを動画で紹介します。

動画はこちら

布団やベッドの上でできるヨガ

第1回は「朝起きたついでのヨガ」です。是非試してみてください。

問区企画振興課 ☎559-5017 F562-3824

保健福祉センターだより

【問い合わせ・申込先】※新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため中止・延期になる場合があります
①予約センター ☎0120-985-902 F0120-931-869 ②健康課健康・感染症対策係 ☎559-5116
③健康課母子保健係 ☎559-5119 ④健康課企画管理係 ☎559-5114 ⑤健康課精神保健福祉係 ☎559-5118
②～⑤共通 F541-9914 ⑥地域保健福祉課 ☎559-5133 F512-8811

種　類	実施日 8月	実施日 9月	実施日 10月	受=受付時間 実=実施時間	予約	対象者・料金・場所等 費用の記載がないものは無料、場所の記載のないものは保健福祉センターで実施	問 申
よかドック（特定健診）	27	1 10	8★ 22	受8:30～10:30	要	対40～74歳の市国民健康保険被保険者 料500円 持国民健康保険証、受診券	申→①・問→②
がん検診 胃がん(胃透視)、大腸がん 子宮頸(けい)がん、乳がん					要	【胃がん】対40～69歳 料600円 【大腸がん】対40歳以上 料500円 【子宮頸がん】対20歳以上 料400円 【乳がん】対40歳以上女性 料40歳代1,300円、50歳以上は1,000円	
がん検診 肺がん・結核						対料40～64歳500円、65歳以上無料。喀痰（かくたん）細胞診検査は別途700円 ※喫煙者など一定の条件に該当する50歳以上のハイリスクの人	
骨粗しょう症検査					要	対40歳以上 料500円 ※骨粗しょう症で治療中または経過観察中の人を除く。	
栄養相談	31	6、27	4、20	実10:00～14:45	要	乳幼児や高齢者、生活習慣病予防などの食生活についての個別相談	②
離乳食教室	20	17	15	実13:00～15:00	要	対生後4～6カ月の赤ちゃんとその保護者	
離乳食相談	18、25	8、22、29	6、13、27	実10:00～14:45	要	離乳食についての個別相談	
肝炎検査（B型・C型）	17	21	19	実9:00～11:00	－	対20歳以上で検査を受けたことがない人	
エイズ・クラミジア・梅毒検査	17	7、21	5、19	実9:00～11:00	－	匿名での検査	
マタニティ個別相談	23	27	25	実13:30～15:00	要	対市内に住む妊婦	③
献血	9月2日▷10:00～12:00＝柏原公民館、▷14:00～16:00＝弥永公民館、9月4日▷13:30～15:30＝東若久公民館 対男性：17～69歳、女性：18～69歳　※65歳以上は60～64歳の間に献血経験がある人						④
心の健康相談	25	22	27	実9:30～11:00	要	精神科医が対応	⑤
	－	9	14	実13:30～15:30			
精神保健家族講座	27	17	29	実13:30～15:30	要	8/27「統合失調症の症状と治療について」、9/17「統合失調症の理解～家族の対応について～」、10/29「さん・さんプラザの紹介～施設見学～」 所市立障がい者スポーツセンター さん・さんプラザ（南区清水1-17-15） 対心の病を抱える人とその支援者	
発達が気になる子どもと親のためのサロン「みなみん」	－	9	13	実10:00～11:30	要	対市内に住む、発達が気になるまたは発達障がいのある就学前の子どもとその保護者	⑥

※予約センターへの予約（9:00～17:00）は、健(検)診の10日前（土・日曜、祝休日を除く）までにしてください。予約なしの当日受診はできません。
※胃がん検診は前日午後9時以降の飲食はできません。70歳以上の人はバリウムの誤嚥(ごえん)や、透視台からの転倒等のリスクがあるため内視鏡検査をお勧めします。
※子宮頸がん、乳がん検診は2年度に1回受診可（令和2年4月以降の受診者は利用できません)。
※70歳以上および市県民税非課税世帯等の人は料金が免除されます（証明書等が必要)。詳しくは②健康課健康・感染症対策係へお問い合わせを。

★子育て応援！無料託児あります

10月8日㈮の健診は託児を無料で利用できます。健診の予約後に託児の予約をしてください（託児予約は区健康課)。【託児対象】BCG接種済みの生後6カ月～就学前の乳幼児【定員】先着15人【料金】無料 ※健診料は有料【問い合わせ先】区健康課 ☎559-5116 F541-9914

城南区

区のマーク

※健康だよりは毎月15日号に掲載

コゲラ（油山市民の森）

区役所代表番号 ☎822-2131

〒814-0192 城南区鳥飼六丁目1-1
窓口受付時間：午前8時45分～午後5時15分
（土日・祝休日・年末年始を除く）
区ホームページは「福岡市城南区」で検索

区のシンボルキャラクター
油山の妖精「ニッコりん」

区の人口 133,367 人（前月比 45 人増）（男 62,536 人　女 70,831 人）　**世帯数 67,984 世帯**（前月比 66 世帯増）（令和3年7月1日現在推計）

期＝日時、開催日、期間　所＝場所　問＝問い合わせ　☎＝電話　F＝ファクス　対＝対象　定＝定員　料＝料金、費用　託＝託児　申＝申し込み　✉＝メール　HP＝ホームページ　持＝持参

堤地区 みんながつながり支え合うまちへ

防災や認知症への理解 深める

避難所設置スタッフ訓練

堤地区で7月25日(日)に地域の人が中心になって避難所設置スタッフ訓練が行われ、55人が参加しました。

災害の発生で急な避難所開設が必要になったとき、地域の人だけでも安全な避難所を開設できるよう、さまざまな事情の避難者を想定しながら、避難者を想定しながら、配置の工夫や必要な物の確認をしました。

テントの設置手順を確認します

同地区防災防犯部長の神野（かみの）定明さんは「避難所を実際に開設する中で、課題の発見や足りない物の確認ができました。今後の訓練や実際に災害が起きたときに生かしたいです」と話しました。

劇団つつみ

劇団つつみは、認知症を題材とした寸劇を行うグループです。「認知症サポーター養成講座」の受講生で結成され、県内各地で50回以上の公演を重ねています。

寸劇は、家族のやりとりなどを題材に、認知症の人と接するときのポイントを良い例と悪い例で見せながら分かりやすく紹介しています。

認知症の人への接し方を寸劇で紹介します

代表を務める柴田文政（しばたふみまさ）さんは「認知症になっても安心して暮らせる地域を目指して公演を続けます」と話しました。

つつみカフェ

つつみカフェは、「もっと知ろう認知症講座」の受講生が、地域住民の癒やしの場をつくりたいという思いから立ち上げたものです。

認知症の人やその家族、高齢者、障がいのある人が気軽に立ち寄れる場として親しまれています。

利用者は、ボランティアによるバイオリンの生演奏などに耳を傾けながら地域の人との交流を楽しむことができます。

同地区健康福祉部長の前田冨美子さんは、「高齢者や認知症の人たちが主体的に活動しています。仲間づくりや居場所づくりにつなげたいです」と話しました。

カフェは、新型コロナウイルスの感染状況を考慮しながら、毎月1回の開催を予定しています。

問区地域支援課 ☎833-4064 F822-2142

認知症の人の見守りネットワーク

市は、認知症の人が行方不明になったときに、早期発見・保護するため、警察や地域などの協力を得て見守りネットワーク事業を行っています。

●まずは登録を

事前に認知症の人の氏名・住所・連絡先・特徴・写真などを、警察署や区保健福祉センターなどに登録します。対象者の行方が分からなくなったときの早期発見・保護につなげ、保護されたときの本人確認にも活用されます。対象者本人や対象者の親族などが申請できます。

●捜してメール

さらに、「捜してメール」に登録すると、認知症の人が行方不明になったときに、協力サポーターや協力事業者に登録者の情報や行方不明時の状況などがメールで一斉配信され、捜索に協力してもらえます。対象者の親族などが申請できます。

対市内に居住する認知症の人 料無料（「捜してメール」の送受信等にかかる費用は利用者負担）

申対象者が住んでいる区の保健福祉センター地域保健福祉課またはいきいきセンターふくおか（地域包括支援センター）に申請書を提出してください。申請には対象者の写真2枚＝右下図＝が必要です。

申請に必要な写真

顔がはっきりと分かる写真

全身が分かる写真（撮影が可能な場合）

●協力サポーター・協力事業者を募集します

認知症の人が行方不明になったときに、できるだけ早く発見し保護するため、「捜してメール」の協力サポーター・協力事業者の登録も募集しています。左記コードから空メールを送信して登録してください。

問区地域保健福祉課 ☎833-4112 F822-2133

教えて！ニッコりん講座

今回のテーマは「災害時に避難所に持っていく物の確認」だよ。

避難生活にはどんな物が必要かな？

◆備蓄品の例

□飲料水　□非常食　□常備薬
□衛生用品（簡易トイレ、生理用品など）
□衣類　□防寒着　□懐中電灯
□携帯ラジオ　□携帯電話の充電器　など

新型コロナウイルス感染症対策グッズも必要だね。

◆感染症対策グッズの例

□マスク　□体温計　□タオル
□消毒液　□スリッパ

避難所では、マスクの着用や手洗い、消毒、検温、小まめな換気など感染症対策を徹底しているよ！

いざという時のために、家庭内には3日分以上を目安に備蓄品や感染症対策グッズを用意しておこう。

問区総務課 ☎833-4055 F822-2142

高齢者乗車券 交付方法が変わります

●令和3年度分の申請

令和3年度の高齢者乗車券は、郵送またはオンラインでの申請になります。9月中の交付を希望する人は、8月25日（必着）までに申請してください。申請書を持っていない人は、高齢者乗車券郵送受付センターまで問い合わせてください。

●交付方法

◆交通用福祉ICカード

令和2年度に交付したカードを持っている人	令和2年度のカードを持っていない人（新規・紛失）
交付決定通知書が自宅に届きます	新しいカードが簡易書留で自宅に届きます
お手元のカードにチャージして利用してください	

◆ICカード以外

タクシー助成券、市営渡船乗船引換券など ▶ 簡易書留で自宅に届きます

※ICカードにポイントチャージができる場所や時間などは、交付決定通知書に同封するチラシでお知らせします。

問高齢者乗車券郵送受付センター
☎0120-502-633 F0120-880-219

お知らせ・参加者募集

8月31日㈫は市県民税第2期の納期限です

市税は金融機関、コンビニやモバイルレジ、LINE Pay、PayPay、クレジットカードでも納付できます。便利な口座振替もご利用ください。 問区納税課 ☎833-4026 F841-2145

期=日時、期間 所=場所 問=問い合わせ ☎=電話 F=ファクス 対=対象 定=定員 料=料金、費用 託=託児 申=申し込み ✉=メール HP=ホームページ 持=持参

ニッコリんの ちょこっと 地域情報局

地域のちょっとした出来事や話題などを、ニッコリんがみんなに伝えるよ！

eスポーツに高齢者がチャレンジ！（堤丘校区）

７月11日㈰に堤丘公民館で高齢者を対象とした「eスポーツ」の体験会が行われました。

eスポーツとは、エレクトロニック・スポーツの略で、コンピューターゲーム（ビデオゲーム）を使った対戦をスポーツ競技と捉える際の名称です。「eスポーツを多世代交流のきっかけづくりにしたい」という校区住民の声から、同公民館が企画し実現しました。

コロナ禍で交流が難しいため、まずはeスポーツに親しみを持ってもらおうと、80歳の女性を含めた高齢者男女６人に参加してもらいました。慣れないコンピューターゲームに悪戦苦闘しながらも、はつらつと楽しんで競技していました＝**写真**。

【問い合わせ先】
堤丘公民館 ☎861-4821 F861-4834

お知らせ・参加者募集

シニア教養講座（写真教室）

写真撮影の基礎から学べます。

期９月24日㈮、10月１日㈮、10月15日㈮、午前10時～正午所区役所問区シニアクラブ連合会 ☎833-4107 F822-0911対区内に住む60歳以上で全日程参加できる人定抽選15人料無料申往復はがき（〒814-0192住所不要）に住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、９月９日（必着）までに同連合会「シニア教養講座(写真教室)」係へ。

福岡大学 ひらめき☆ときめきサイエンス

同大学で行われている最新の研究内容を紹介しながら、実験を通じて毒についての理解を深めてもらうイベント「一緒に爬虫類(はちゅうるい)の習性を感じてみよう～毒ヘビ編～」です。詳細は、同大学ホームページ（「福岡大学　参加者募集　毒ヘビ編」で検索または右記コード）で確認できます。

期10月９日㈯、16日㈯午前10時～午後５時（集合時間午前９時半）所問同大学理学部 ☎871-6631✉ anarumi@fukuoka-u.ac.jp対高校生・中学生定各日先着20人料無料申同大学ホームページに記載の要領で申し込んでください。

お知らせ・参加者募集

住宅用火災警報器 設置してますか？点検してますか？

住宅用火災警報器は、火災をいち早く察知し、知らせる機器です。市内全ての住宅に、設置が義務付けられています。設置によって功を奏した事例も数多く報告されています。

◇設置する場所（例）
寝室や階段（寝室が２階以上にある場合）。

◇点検方法
警報器本体のボタンを押すか、ひもを引いて正常に作動するかを確認。ほこりが付着していたら、きれいに拭き取る。

◇10年経ったら機器本体の交換を
古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで火災を検知できなくなるので取り替える。

※詳細はホームページ（「福岡市消防局　安全安心情報」で検索）で確認してください。

問城南消防署予防課 ☎863-8119 F865-3594

感染症対策を徹底した上で各種催しを実施します。マスクの着用などご協力をお願いします。なお、感染拡大防止のため、催しが中止になる場合があります。事前に各問い合せ先にご確認ください。

※掲載している内容は７月28日時点のものです。

健康だより

【問い合わせ・申込先】 **※状況により中止になる場合もあります。事前に各問い合わせ先へご確認ください。**
①集団健診予約センター ☎0120-985-902 F0120-931-869(受平日午前９時～午後５時)
②健康課健康・感染症対策係 ☎831-4261 F822-5844(Fは②～⑤共通) ③健康課母子保健係 ☎844-1071
④健康課精神保健福祉係 ☎831-4209 ⑤健康課企画管理係 ☎831-4207 ⑥地域保健福祉課 ☎833-4113 F822-2133
※場所の記載のないものは保健福祉センター（保健所）で実施。料金の記載がないものは無料。

けんしんナビはこちらから

内容		8月	9月	10月	受=受付時間 実=実施時間	予約	対象者・料金・その他	問申
よかドック（特定健診）		受付終了	13 21★	7 25	受8:30～10:30	要（下記※を参照）	対40～74歳の市国民健康保険加入者 料500円 持国民健康保険証、受診券	申し込みは①、問い合わせは②
がん検診	胃がん（胃透視）						対40～69歳 料600円	
	大腸がん						対40歳以上 料500円	
	乳がん						対40歳以上女性（２年度に１回） 料40歳代1,300円、50歳以上1,000円	
	子宮頸（けい）がん						対20歳以上女性（２年度に１回） 料400円	
	肺がん						対40～64歳 料500円 ※50歳以上の肺がんのハイリスク者で喀痰（かくたん）細胞診希望者は別途700円。	
	結核・肺がん						対65歳以上 料無料	
胃がんリスク検査（血液検査）							対年度中に35歳または40歳になる人 料1,000円	
骨粗しょう症検査							対40歳以上 料500円	
エイズ・クラミジア・梅毒検査		第１・３水曜日			受9:00～11:00	－	匿名での検査。検査結果は後日、本人に直接説明。	②
Ｂ・Ｃ型肝炎ウイルス検査		18	15	20	受9:00～11:00	－	対20歳以上（過去に検査を受けたことがない人）	
栄養相談		31	28	26	実9:30～10:30	要	管理栄養士が食生活の相談に応じます。(１人１時間程度) ※予約は前日まで。	
					実11:00～12:00			
		－	3	8	実13:00～14:00			
					実14:30～15:30			
離乳食教室		17	21	19	実13:30～14:30	要	対生後４～８カ月児の保護者（乳児の同伴可） ※予約は前日まで。	
個別deマタニティースクール		16	6 13	4 18	実13:30～15:30	要	対妊婦とその家族など 持母子健康手帳・筆記用具	③
心の健康相談		19	16	21	実14:00～16:00	要	専門の医師が相談に応じます。 ※予約は前々日まで。	④
献血		【長尾公民館】９/18㈯9:30～11:30【堤公民館】９/18㈯13:30～16:00【片江小学校 校庭】９/25㈯9:30～12:30、13:30～15:30【城南公民館】９/28㈫10:00～12:00、13:00～15:00【セイコーニーズライフ 駐車場】10/１㈮13:30～16:00【南片江公民館】10/18㈪9:30～12:30、13:30～15:30						⑤
母子巡回健康相談		身体測定や育児相談を実施。受13:30～14:00対妊婦、乳幼児と保護者 持母子健康手帳、タオル【別府公民館】８/19㈭【長尾公民館】８/20㈮13:30～14:00						⑥

※よかドック・がん検診・胃がんリスク検査・骨粗しょう症検査の申し込みは、各健(検)診日の10日前(土・日曜・祝休日を除く)まで。
※満70歳以上や市県民税非課税世帯の人などは、よかドック・がん検診・胃がんリスク検査・骨粗しょう症検査の受診料が減免されます(証明書が必要)。
※★印の日には託児付き健(検)診を行います。要事前予約。希望者は健診予約後、実施日の５日前までに②健康課健康・感染症対策係へ。

さわら

区のマーク

人口　222,154人（前月比193人増）　男 104,372人　女 117,782人

世帯数 101,746世帯（前月比154世帯増）（令和３年７月１日現在推計）

早良区役所　代表電話 ☎841-2131
〒814-8501　早良区百道二丁目1-1

入部出張所　☎804-2011
〒811-1102　早良区東入部二丁目14-8

●区ホームページは「早良区」で検索
✿一人一花運動の取り組みも紹介中
●区フェイスブックは「早良区情報玉手箱」で検索

区ホームページ

紅葉八幡宮の高取焼風鈴

期＝日時　所＝場所　問＝問い合わせ　☎＝電話　F＝ファクス　対＝対象　定＝定員　料＝料金、費用　持＝持参　託＝託児　申＝申し込み　✉＝メール　開＝開館時間　休＝休館日

私たちがいま出来ること
知ろう・備えよう 自然災害

近年、これまでに経験したことがないような災害が全国各地で発生しています。いつどこで災害が発生するか分かりません。日頃から、災害に備えておきましょう。

住んでいる地域の災害リスクを知ろう

洪水や土砂災害、津波、地震による揺れやすさ、高潮の危険区域の情報や避難所などを記した「総合ハザードマップ」を、市ホームページに掲載しています。紙版の各種ハザードマップも区役所・入部出張所で配布しています。

自分が住んでいる地域ではどのような災害の危険があるのかを事前に確認しておきましょう。

自分に合った避難行動を確認しよう

災害が発生したときに取るべき行動は、そのときいる場所や健康状態によって異なります。浸水や倒壊の恐れがない安全な場所にいるときは、避難所に行く必要はありません。危険な場所にいるときは、市が開設する避難所へ行くのか、安全な場所にある親戚・知人の家や宿泊施設へ行くのかなど、普段からどう行動するか家族で話し合っておきましょう。

備えあれば憂いなし 生活必需品の備蓄を

避難所の備蓄品には限りがあるため、食料や飲料水、毛布など必要なものは持参してください。そのほか、常備薬、簡易トイレ、懐中電灯、電池式の携帯充電器などを備蓄し、いざというときにすぐ持ち出せるように準備しておきましょう。

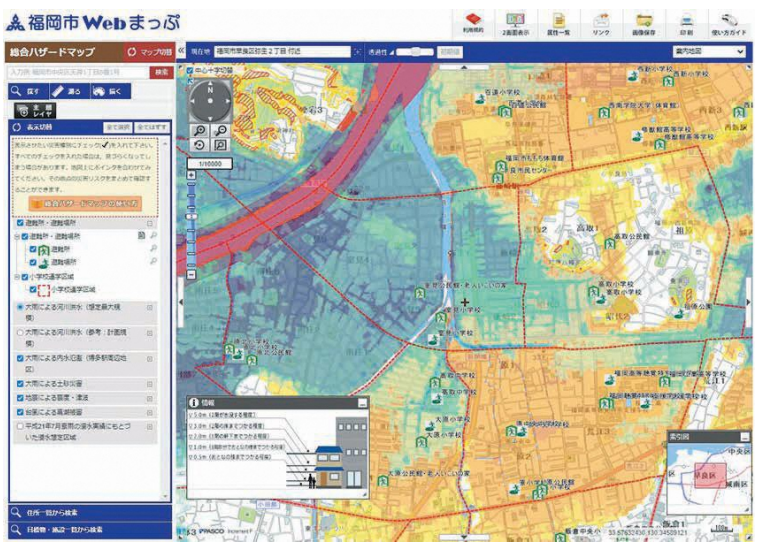
避難情報を入手して避難を

災害が迫っているときや、すでに発生している場合に、避難情報が発令されます＝**右下図**。これまでの「避難勧告」は廃止され、「避難指示」に一本化されました。高齢者や障がいのある人など避難に時間がかかる人は、警戒レベル３「高齢者等避難」の発令で早めに避難をしてください。その他の人も警戒レベル４「避難指示」の発令で安全な場所へ避難しましょう。

市は、避難情報をホームページや防災メール、福岡市ＬＩＮＥ（ライン）公式アカウントなどで発信しています。

また、視覚や聴覚に障がいがある人や75歳以上で携帯電話を持っていない、または操作が苦手で情報収集が難しい人などを対象に、自宅の固定電話やファクスに直接避難情報を配信しています。情報配信を希望する人は登録が必要です。登録申込書を郵送またはファクスで提出してください。登録申込書は市ホームページ（「福岡市　避難情報配信システム」で検索）からダウンロードするか、区役所でも配布しています。

【問い合わせ先】
区総務課
☎833・4304
F846・2864



総合ハザードマップの一例

福岡市総合ハザードマップ　検索

スマホはこちらから

警戒レベル		避難情報等	取るべき行動
高	5	緊急安全確保	災害が発生または切迫し、命が危険な状況です。直ちに安全の確保を
		～警戒レベル４までに安全な場所に避難してください～	
	4	避難指示	危険な場所から全員避難してください
	3	高齢者等避難	避難に時間がかかる人は危険な場所から避難してください
	2	大雨・洪水・高潮注意報	気象状況が悪化しています。避難準備を始めてください
低	1	早期注意情報	今後気象状況が悪化する恐れがあります。最新情報のチェックを

危険度

あなたの作品を展示しませんか

7月に展示した作品

「一人一花運動」の一環として、区役所に展示する花に関する作品（押し花や造花など手入れ不要なもの）を募集します。区役所を訪れる皆さんを花でおもてなししませんか。

【展示時期】10月～来年３月（１カ月ごとに作品を入れ替え）※応募多数のときは抽選
問区企画課 ☎833-4412 F846-2864
対区内に住むか通勤・通学する人、区内を中心に活動する団体
申区役所や公民館で配布する申込書に必要事項を記入し郵送（〒814-8501住所不要）するか、メール（kikaku.SWO@city.fukuoka.lg.jp）、ファクスに氏名（団体名）、住所、電話番号、作品、作品数、展示希望月を記入し、９月10日㈮必着で同課へ。詳細は問い合わせを。

グリッピ

早良区の魅力と暮らしに役立つ情報を発信中

問区企画課
☎833-4307 F846-2864

早良区　彩食健美（さいしょくけんび）の玉手箱

区ホームページ「早良区　彩食健美の玉手箱」＝**下写真**＝で、区の見どころやおでかけ情報、野河内渓谷や脊振山系の紹介など、区内の魅力を写真や動画と共に発信しています。

スマホはこちらから

早良区　情報玉手箱

区の公式フェイスブックページ「早良区情報玉手箱」＝**下写真**＝で、区の事業や各種手続き、イベント情報などを紹介しています。また、災害時には避難所開設情報も発信しています。

スマホはこちらから

期＝日時　所＝場所　問＝問い合わせ　☎＝電話番号　F＝ファクス　対＝対象　定＝定員
料＝料金、費用　持＝持参　託＝託児　申＝申し込み　✉＝メール　開＝開館時間　休＝休館日

早良体育館の教室

１．一緒に楽しく♪親子体操教室

親子でコミュニケーションを取りながら一緒に体を動かして、子どもの心と体の健康づくりを行います。

期10月４日㈪～11月１日㈪の毎週月・金曜日（10月18日を除く）、全８回、午前11時15分～午後０時15分
対１歳半～３歳児１人とその保護者１人
定抽選13組　料7,000円

２．いつまでも元気に！シニア運動教室（中級）

日頃あまり運動をしない人を対象に、椅子から立ちあがる・歩く・階段を上るといった日常生活の動作をスムーズに行えるよう、下肢筋力の向上を目指します。

期10月５日～11月30日の毎週火曜日（11月23日を除く）、全８回、午前９時半～10時半
対50歳以上　定抽選20人　料2,800円

※1、２共通

所問早良体育館 ☎812-0301 F812-6458
申はがき（〒811-1103四箇六丁目17-６）に教室名、参加者の氏名（ふりがな）および年齢（１を申し込む場合は幼児と保護者両方）、住所、電話番号を書いて８月31日㈫必着で郵送するか、同体育館窓口で直接申し込みを。

子育て交流サロン「もちもち」

コミュニケーションを取るのが苦手、落ち着きがないなど、発達が気になる就学前の子どもと保護者のための交流サロンです。入退室は自由です。気軽にご参加ください。

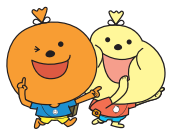
期８月25日㈬、９月22日㈬、午前10時～正午
所ももち福祉プラザ（百道浜一丁目４-１）
問区地域保健福祉課
☎833-4363 F833-4349
定各日先着16人　料無料
申開催日の７日前の午前９時から、電話かファクスで、参加者全員の氏名と代表者の連絡先を同課へ。

健康診断結果の説明（個別）

保健師や管理栄養士が、健康診断結果の見方や、それに基づいた体調管理や食生活についての個別相談を行います。

期９月15日㈬ 午後０時半～２時
所①早良保健所 ②自宅（ウェブ会議サービス「Zoom」を利用）　料無料
問区地域保健福祉課
☎833-4363 F833-4349
対区内に住む人で健診結果が手元にある人
定①と②合わせて先着４人（１人30分程度）
申８月16日㈪から、①は電話かファクスで住所、氏名、年齢、電話番号を同課へ。②は区ホームページ（「早良区　健診結果」で検索）から申し込みを。

健康セミナー



ぽちゃろーもん（右）とよかろーもん

【内容】▷保健師による講話「メタボリックシンドロームについて」▷管理栄養士による講話「健康体重を目指す食事のとり方」▷健康運動指導士による運動実技「内臓脂肪を減らす運動」

期９月15日㈬ 午前10時～11時45分
所①早良保健所 ②入部出張所（モニター視聴）③自宅（ウェブ会議サービス「Zoom」で配信）
問区地域保健福祉課
☎833-4363 F833-4349
対生活習慣病予防に関心のある人　料無料
定いずれも先着①20人②15人③15人
申８月16日㈪から、①、②は電話かファクスで住所、氏名、年齢、電話番号を同課へ。③は区ホームページ（「早良区健康セミナー」で検索）から申し込みを。

個人市県民税 納期のお知らせ

８月31日㈫は個人市県民税（普通徴収）第２期の納期限です。市税は、金融機関の窓口やコンビニエンスストア、モバイルレジ、LINE Pay（ラインペイ）、Pay Pay（ペイペイ）で納付書による納付のほか、インターネットからクレジットカードで納付できます。便利な口座振替もご利用ください。
問区納税課 ☎833-4317 F841-2185

保健福祉センターだより

【問い合わせ先・申込先】
①集団健診予約センター ☎0120-985-902 F0120-931-869
②エイズ相談専用電話 ☎846-8391 F822-5733
③健康課健康・感染症対策係 ☎851-6012 F822-5733
④健康課母子保健係 ☎851-6622 F822-5733
⑤健康課精神保健福祉係 ☎851-6015 F822-5733

保健福祉センター（保健所）で実施する検査・教室・相談

※健（検）診を受診希望の人は、実施日から土・日曜・祝休日を除く10日前までに必ず予約を（受付時間は平日午前9時～午後5時）。

内容		実施日 8月	実施日 9月	受＝受付時間 実＝実施時間	予約	対象者・料金・その他【費用の記載がないものは無料】	申問
検査	よかドック（特定健診）	受け付け終了	・14㈫ ★予約は８／31㈫まで ・30㈭予約は９／14㈫まで	受8:30～10:30 ◇下記コードから予約できます。	要	対40～74歳の市国民健康保険の被保険者 料500円 持健康保険証と受診券	①※
	がん検診 胃がん					対40～69歳　料600円	
	がん検診 子宮頸（けい）がん					対20歳以上　料400円	
	がん検診 乳がん					対料40歳代1,300円、50歳以上1,000円	
	がん検診 大腸がん					対40歳以上　料500円	
	がん検診 肺がん					対40～64歳 料500円 喀痰（かくたん）細胞診検査は50歳以上でハイリスクと判定された人が受診可	
	がん検診 結核・肺がん					対65歳以上 料700円	
	胃がんリスク検査					対35歳・40歳　料1,000円	
	骨粗しょう症検査					対40歳以上（骨粗しょう症で治療中または経過観察中でない人）　料500円	
	総合がん検診（脇山公民館）	－	21㈫予約は９／６㈪まで	受9:00～10:30		胃がん、子宮頸がん、大腸がん、肺がん、結核・肺がんの検診 所脇山公民館　対料上記のとおり	
	エイズ・クラミジア・梅毒検査	18㈬	1㈬ 15㈬	受9:00～11:00	－	匿名での検査。	②
	B型・C型肝炎検査	18㈬	15㈬	受9:00～11:00	－	対20歳以上（肝炎検査を受けたことがない人）	③
教室・相談	栄養相談	24㈫	7㈫ 24㈮	実10:00～14:45	要	生活習慣病予防や離乳食などに関する栄養相談。	
	離乳食教室	－	13㈪	実13:30～14:30	要	対４～８カ月児の保護者（４か月健診後）	
	母子健康手帳交付	平日		実9:00～17:00	－	対市内に住む妊婦　持妊娠届出書、マイナンバーが分かるものと本人確認書類	④
	マタニティ個別相談	30㈪	13㈪ 27㈪	実10:00～14:00	要	定各回４人　持母子健康手帳　▷９月実施の予約は、８/18㈬9:30から	
	心の健康相談	－	2㈭	実9:30～11:30	要	専門医が相談に応じます。	⑤
		16㈪	－	実13:30～15:30			

▷子宮頸がん・乳がん検診は、2年度に1回受診できます（令和2年4月以降受診した人は受診はできません）。
▷よかドックの結果票は、受診日の約1カ月後に保健福祉センター（保健所）で行われる結果説明会で交付します。
▷満70歳以上および市県民税非課税世帯等は、健（検）診料金が免除されます（証明書等が必要）。詳細は③にお問い合わせください。
★9/14㈫は無料託児付き健（検）診を実施します（事前予約必要）。健（検）診を予約後に③へ申し込んでください。託児対象は6カ月～未就学児です。

校区献血

場所	実施日	受付時間
原団地集会所	９/４㈯	9:30～11:30
高取公民館	９/14㈫	9:30～13:00 14:00～15:30

問区健康課 ☎851-6659 F822-5733

母子巡回健康相談

場所	実施日	受付時間
飯倉公民館	８/23㈪	13:30～14:00
百道公民館	８/24㈫	
有田公民館	８/25㈬	
田隈公民館	８/31㈫	
賀茂公民館	９/２㈭	
西新公民館	９/10㈮	
室見公民館	９/14㈫	

対妊産婦および０～６歳児とその保護者
定各日先着12人
申実施日の14日前（土・日曜・祝休日の場合は翌営業日）の午前９時から受付開始
問区地域保健福祉課
☎833-4363 F833-4349

区のマーク
にし
NISHI
西区役所 代表電話 ☎881-2131
〒819-8501　西区内浜一丁目4-1
西部出張所 ☎806-0004
〒819-0367　西区西都二丁目１-1

市指定無形民俗文化財「宇田川原豊年獅子舞」

【公式】インスタグラム
@f_nishistagram

【公式】フェイスブック
ぷらり　にしく

人　口 211,817人（前月比28人減）男100,486人 女111,331人
世帯数 95,287世帯（前月比34世帯増）※令和３年７月１日現在推計

期＝日時、開催日、期間　所＝場所　対＝対象　定＝定員　料＝料金、費用　申＝申し込み　問＝問い合わせ　☎＝電話　F＝ファクス　✉＝メール　受＝受付時間　持＝持参

食を通じた健康づくりのボランティア
「ヘルスメイト」の活動を紹介します

市食育推進キャラクター「いくちゃん」

８月31日は「野菜の日」です。野菜はビタミンやミネラルが豊富で、生活習慣病やがんなどの予防に効果的に働きます。野菜を中心に、キノコ、イモ、海藻類などを合わせて、１日350ｇを目標に取りましょう。

◆ヘルスメイトとは

ヘルスメイト（食生活改善推進員）は、「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、自分自身、家族そして地域の健康づくりのための活動を行う食のボランティアです。全国的な組織で、現在、西区には71人のヘルスメイトが活動しています。

区ヘルスメイトの活動内容はこちら

◆食の大切さを学び、伝える

主な活動は、公民館で調理実習や食育講習会、健康づくりの普及啓発イベントなどです。また、年に７回程度定例会を開催し、会員の資質向上に努めています。

料理講習会で調理実演

サバイバルクッキング（一昨年）

そのほか、食育推進・地域防災活動の一環として、災害時でも健康的な食生活を送るための「サバイバルクッキング」講座で調理補助等の支援を行いました。

参加者の一人は、「災害にあったときには、地域で支え合う必要がある。袋で炊飯をしたり、調理したりするのは意外と簡単にできるので災害の際に役立てたい」と話していました。

◆日々の健康は、日々の食事から

宮島会長

夏バテや感染症などの病気から身体を守るためには、普段からバランスのよい食事を取り、体の免疫機能を維持しておくことがとても大切です。

区食生活改善推進員協議会の宮島カツエ会長は、「新食材として注目されている『ベジート』を活用したレシピの検討など、コロナ禍でも家庭での食事が楽しくなる方法を考えました。野菜が丸ごとシート状になった『ベジート』は、栄養価も高く、アレンジの幅が広い食材です。今後、地域の皆さんに紹介していきたいです」と話します。

『ベジート』で食材を包み、栄養面と食べやすさを工夫

健康のために今できることを、ヘルスメイトと一緒に楽しく取り組んでいきましょう。

◇　　◇　　◇

現在、各校区では新規会員を募集中です。詳細はお問い合わせください。

問区健康課 ☎895-7073 F891-9894

野菜の日のイベント

「野菜350ｇ測ろう」を例年開催していましたが、今年はチラシ配布を行います。

期８月31日㈫午前10時半～11時半 所スーパーバリューサングリン（下山門団地）

「野菜を測ろう」（一昨年）

西区公式インスタグラム投稿キャンペーン

西区公式インスタグラムでは、区の魅力を伝える写真を広く募集する投稿キャンペーンを実施中です。「福岡市西区（@f_nishistagram）」をフォローし、「#f_nishista」のタグを付けて区内で撮った写真を投稿してください。応募締切は９月30日㈭です。抽選で10人に、3,000円分の「クオ・カード ペイ」をプレゼントするほか、投稿された写真をピックアップして公式アカウントで紹介します。

詳細は、区インスタグラム公式アカウント＝紙面右上コード＝をご覧ください。問区企画振興課 ☎895-7007 F885-0467

－すんでいる「まち」をよりよく－ まち・ひとカレッジNISHI

ワークショップ形式の講座で、自らの思いを形にする手法を学びます。

講師は、福岡テンジン大学学長の岩永真一氏です。第１回には、同大学授業企画コーディネーターのみねせりか氏、第２回には、同大学理事の貴島道拓氏も講師に加わります。

期下記の通り。午後７時～８時45分所西市民センター定各回先着30人。定員を超えた場合は、全４回受講する人を優先料無料申ホームページ（「テンジン大学」で検索）から申し込み。８月10日㈫から受け付け。

スマホはこちら

問区生涯学習推進課 ☎895-7026 F882-2137

回	日程	テーマ
1	９/３㈮	最初の一歩をふみだそう
2	９/10㈮	アイデアを形にする企画力
3	９/17㈮	巻き込む！促す！　ファシリテーション
4	10/１㈮	誰もがもつリーダーシップに目覚めよう

地域包括ケア 第４回 いきいき通信

認知症の人を見守ろう

認知症になると、道に迷ったり、自宅がどこか分からなくなることがあります。市では、このような認知症の人の見守り支援として、地域の皆さんや介護・宅配・交通などさまざまな事業所の協力の下、「見守りネットワーク事業」を行っています。

■見守りが必要な方を登録

事前に氏名・連絡先・顔写真等を警察署や区保健福祉センターまたは「いきいきセンターふくおか」等に登録し、早期発見や身元確認に役立てます。

■捜してメール

登録した人の行方が分からなくなったとき、捜索に協力する「協力サポーター」などにメール配信し、早期発見につなげます。

■捜索システム（有料）

登録した人は、右のステッカーを身に着けます。発見者が記載された番号に電話してID番号を入力すると、家族等に転送されます。

詳しくは市ホームページ（「認知症の人の見守りネットワーク事業」で検索）で確認を。

スマホはこちら

問区地域保健福祉課 ☎895-7078 F891-9894

認知症を知ろう

期下表の通り所区保健所講堂対区内に住む人定各回20人（抽選）※10月１日はオンライン受講20人も併せて募集（申し込みは区ホームページのみ）料無料申問電話かファクス、またはホームページ（「西区　認知症を学ぶ」で検索）で区地域保健福祉課（☎895-7078 F891-9894）へ。９月３日㈮必着。

日時	内容
９月24日㈮ 14:00～16:00	「認知症サポーター養成講座」認知症の基礎知識
10月１日㈮ 14:00～16:00	講演会「認知症になっても大丈夫」家族介護者の体験談 【講師】下島康則氏

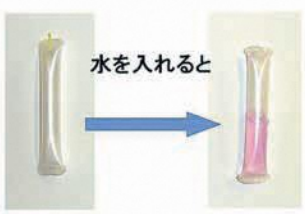
「フードドライブ」開催中！

家庭で使い切れない未使用の食品をご提供ください。子ども食堂や福祉施設等の支援に役立てられ、食品ロスも削減できます。問西部３Rステーション ☎882-3190 F882-4580

簡易検査キットでおうちの飲み水をチェック

ビルやマンションなどの多くは「貯水槽」と呼ばれるタンクに水道水をためてから給水しています。しっかりと管理されていないと、水道水に入っている消毒のための塩素がなくなり、雑菌が繁殖する恐れがあります。特に、気温の高い夏場は塩素が減少しやすくなります。

貯水槽があるビルやマンションなどに住み、塩素の有無を調べたい人に、簡単な検査キット＝写真＝を区衛生課の窓口で無料配布しています。



検査キット（塩素があるとピンク色に着色）

また、飲み水に異常がある場合は、区衛生課にご相談ください。

問区衛生課 ☎895-7094 F891-9894

四季を楽しむ ～第５回植物編～

今宿野外活動センター内を講師と一緒に散策しながら、植物を観察します。

期９月９日㈭午前10時半～午後０時半 所問同センター ☎806-3114 F806-3115 定先着で20人 料500円 申電話で同センターへ。ホームページ（「今宿野外活動センター」で検索）からも申し込みできます。８月28日㈯午前９時から受け付け。

ほやほやママの子育て教室

初めて母親になった人のための教室です。

期９月24日㈮午前10時～正午 所区保健福祉センター（保健所）講堂 対今年６～７月生まれの子ども（第１子）とその母親 定抽選で16組 料無料 申問電話で区地域保健福祉課（☎895-7080 F891-9894）へ。９月10日㈮午後５時まで受け付け。区ホームページ（「西区ほやほやママ」で検索）からも申し込みできます。

スマホはこちら

きらきら広場

親子遊びの紹介や、育児相談を行います。

期９月24日㈮午後２時20分～３時、午後３時10～50分の各回40分 所西部療育センター（内浜一丁目） 対区内に住む０～２歳児と保護者 定先着で２組 料無料 申問電話で同センター（☎883-7161 F883-7163）へ。９月１日㈬から受け付け。

西体育館の教室

■キッズ☆空手教室

期10月３日～11月21日の日曜日、全８回 午前９時30分～11時 所問西体育館 ☎882-5144 F882-5244 定抽選で25人 対空手初心者の小学生 料4,400円 申往復はがきに教室名、住所、氏名（ふりがな）、年齢、学年、電話番号を書いて９月15日㈬必着で同体育館（〒819-0041拾六町一丁目13-35）へ送付。

子育て教室

「ママやパパ自身のイライラとのつきあい方」をテーマに、子どもと楽しく関わる方法を学びます。

期10月８日㈮午前10時～正午 所区役所３階大会議室AB 対区内に住む３歳～小学校低学年の保護者 定先着で15人（託児は１歳以上対象で先着10人） 料無料 申問電話またはメールで、保護者氏名（ふりがな）、子どもの年齢、日中つながりやすい連絡先、困っている事や聞きたい事、託児を希望する場合は子どもの氏名（ふりがな）、生年月日を書いて、区子育て支援課（☎895-7096 F881-5874✉ kosodate.NWO@city.fukuoka.lg.jp）へ。８月16日㈪から受け付け。

子どもに関する悩み 気軽にご相談ください

子どもに関する相談を、電話や窓口で受け付けています。困ったときは、一人で悩まず、気軽にご利用ください。

区子育て応援キャラクター「カブーとガニー」

●区子育て支援課

☎895-7096 F881-5874 月～金曜日午前９時～午後５時（祝休日、年末年始を除く）

●こども総合相談センター（えがお館）

☎833-3000 24時間受け付け（年末年始を除く）

保健だより

【問い合わせ・申込先】
①集団健診予約センター ☎0120-985-902 F0120-931-869（受付は平日９:00～17:00）
②健康・感染症対策係 ☎895-7073 ③母子保健係 ☎895-7055 ④精神保健福祉係 ☎895-7074
⑤企画管理係 ☎895-7071 ⑥地域保健福祉課 ☎895-7080 F891-9894（②～⑥共通）
※場所の記載のないものは保健福祉センター（保健所・内浜一丁目４－７）で実施。料金の記載のないものは無料。

健診の詳細、予約はこちらから

健（検）診等

内容		実施日 9月	実施日 10月	受＝受付時間	予約	対象・料金・その他（令和４年３月31日までに対象年齢になる人は誕生日前でも受診できます）	申問
よかドック（特定健診）		2㈭ 16㈭	6㈬ 20㈬ 28㈭★	受8:30～10:30	要	対40～74歳の市国民健康保険被保険者 料500円 持保険証、よかドック受診券	申し込みは①、問い合わせは②
骨粗しょう症検査						対40歳以上 料500円	
がん検診	胃がん、子宮頸（けい）がん、乳がん、大腸がん					【胃がん】 対40歳以上（70歳以上は委託の医療機関等で実施） 料600円【子宮頸（けい）がん】２年度に１回受診可 対20歳以上 料400円【乳がん】 ２年度に１回受診可 対40歳以上 料40歳代1,300円、50歳以上1,000円【大腸がん】 対40歳以上 料500円	
	肺がん					対40～64歳 料500円 喫煙者など一定の条件に該当する50歳以上で喀痰（かくたん）細胞診検査の希望者は別途700円	
	結核・肺がん					対65歳以上	

※健（検）診等は70歳以上と市県民税非課税世帯の人などは料金が免除されます（証明書が必要）。
※健（検）診等の予約は、実施日より土日祝日を除く10日前までに集団健診予約センター（①）、または「けんしんナビ」＝右上コード＝で受け付け。
※★10/28㈭に無料託児付健診を実施（生後６カ月～未就学児）。健診予約後、区健康課（②）へ申し込み。
※新型コロナウイルス感染症ワクチン集団接種会場となるため、当面の間さいとぴあでの健診と離乳食教室は中止。

検査・相談等

内容		実施日 8月	実施日 9月	受＝受付時間 実＝実施時間	予約	対象・料金・その他	申問
エイズ・クラミジア抗体検査		16㈪	6㈪ 13㈪	受9:00～11:00	－	匿名検査（心配な出来事から３カ月たって受診してください）。	②
梅毒検査						匿名で検査可。	
B型・C型肝炎ウイルス検査		16㈪	13㈪	受9:00～11:00	－	対20歳以上で過去に受検したことがない市民	
栄養相談		25㈬	3㈮ 29㈬	受13:00～ 受14:00～ 受15:00～	要	管理栄養士による食事のバランス、離乳食などの個別相談。	
離乳食教室	所西保健所	23㈪	27㈪	実10:30～11:20 実13:30～14:20	要	離乳食の進め方の紹介。乳児の同伴可。試食はなし 対生後４～６カ月頃の乳児の保護者	
マタニティ個別相談		－	13㈪	受①13:30～ 受②14:00～ 受③14:30～	要	対妊婦とその家族 定各回１組。30分程度 持母子健康手帳	③
心の健康相談		－	8㈬	実9:30～11:30	要	精神科医が相談に応じます 定各回３人。必ず電話で予約を。	④
		18㈬	15㈬	実14:45～16:45			
精神保健家族講座		－	7㈫	実13:30～15:30	要	テーマ「生活自立支援センター・障がい者就労支援センターについて」。	

校区献血

※予約不要

場所	実施日	受付時間	問
木の葉モール	9/9㈭	10:00～12:00	⑤
		13:00～16:00	
金武公民館	9/10㈮	9:30～11:30	
西福岡病院	9/10㈮	13:30～16:00	
下山門公民館	9/22㈬	9:30～11:30	

母子巡回健康相談

持母子健康手帳

場所	実施日	受付時間	問
元岡公民館	8/26㈭	13:30～14:00	⑥
さいとぴあ	8/27㈮	13:30～14:15	
姪北公民館	8/30㈪	13:30～14:00	
石丸公民館	9/3㈮	9:45～10:30	
姪浜公民館		13:30～14:15	
玄洋公民館	9/6㈪	13:30～14:00	
愛宕公民館	9/7㈫		
金武公民館	9/8㈬		
西都公民館	9/9㈭		